



神奈川県

厚木保健福祉事務所

平成 29 年度

# 厚木保健福祉事務所年報

— 2 0 1 7 —

# 目 次

## 第1章 概 要

- 1 地域の概況…………… 1
  - (1) 管内略図…………… 1
  - (2) 管内人口及び世帯数等…………… 2
  - (3) 人口動態総覧…………… 2
  - (4) 医療関係施設…………… 2
- 2 保健福祉事務所の概況…………… 3
  - (1) 厚木保健福祉事務所の組織…………… 3
  - (2) 職種別職員配置状況…………… 4
  - (3) 平成29年度決算…………… 5

## 第2章 健康な地域づくりの推進

- 1 生涯健康対策の充実…………… 6
  - (1) 禁煙・受動喫煙対策…………… 6
  - (2) 母子保健対策…………… 8
  - (3) 生活習慣病予防対策…………… 15
  - (4) 栄養・食生活対策…………… 17
  - (5) 歯科保健対策…………… 25
- 2 感染症・結核対策の充実…………… 33
  - (1) 感染症対策会議…………… 33
  - (2) 結核予防事業…………… 33
  - (3) 感染症予防事業…………… 38
  - (4) 性感染症予防事業…………… 41
  - (5) エイズ予防事業…………… 42
  - (6) 肝臓疾患対策事業…………… 43
- 3 メンタルヘルス対策の充実…………… 44
  - (1) 精神保健福祉事業…………… 44
- 4 認知症疾患対策の充実…………… 49
  - (1) 認知症疾患対策保健所事業…………… 49
- 5 難治性の疾患対策の充実…………… 51
  - (1) 難病患者地域支援対策推進事業（難病患者地域支援ネットワーク事業）… 51
  - (2) 特定疾患医療援護、特定医療費（指定難病）助成…………… 52
  - (3) 先天性血液凝固因子障害医療給付… 52
- 6 原爆被爆者健康管理及び福祉対策事業… 53
  - (1) 被爆者健康手帳等交付状況…………… 53
  - (2) 被爆者健康診断受診状況…………… 53
- 7 石綿による健康被害の救済支援事業… 54
  - (1) 相談対応状況…………… 54
  - (2) 申請状況…………… 54
- 8 地域保健師業務連絡会議等実施状況… 55
  - (1) 地域保健師業務連絡会議…………… 55
  - (2) 管内保健師研究会…………… 55
  - (3) 定例連絡会…………… 56
  - (4) 代表幹事会…………… 56
- 9 保健師業務…………… 57
  - (1) 家庭訪問…………… 57
  - (2) 所内指導…………… 57

- (3) 家庭訪問以外の保健活動…………… 57
- 10 保健福祉サービス連携調整会議…………… 58

## 第3章 健康で快適な生活環境の確保

- 1 食品保健対策の充実…………… 59
  - (1) 食品関係営業施設の監視指導…………… 59
  - (2) 営業施設数の推移…………… 60
  - (3) 食品等輸入事務所等の届出…………… 62
  - (4) 調理師免許等関係事務の取扱い… 62
  - (5) 食品・器具等の収去検査…………… 62
  - (6) 違反食品等の発見等…………… 62
  - (7) 違反施設…………… 62
  - (8) 食中毒予防啓発及び食中毒発生状況… 63
  - (9) 食品衛生講習会…………… 63
  - (10) 苦情処理…………… 64
  - (11) 苦情処理数の推移…………… 64
- 2 環境保健対策の充実…………… 65
  - (1) 生活衛生指導事業…………… 65
  - (2) 水浴場等対策事業…………… 67
  - (3) 温泉指導監督事業…………… 68
  - (4) 動物保護等対策事業…………… 68
  - (5) 水道指導事業…………… 69
- 3 医薬品等安全対策の充実…………… 70
  - (1) 薬事指導監督事業…………… 70
  - (2) 毒物・劇物指導監督事業…………… 71
  - (3) 麻薬指導監督事業…………… 71
  - (4) 薬物乱用防止対策事業…………… 72

## 第4章 健やかで安心した生活を支える福祉の推進

- 1 福祉事業の普及・支援…………… 73
  - (1) 地域福祉の事業…………… 73
  - (2) 福祉の貸付事業…………… 75
- 2 福祉事業の推進…………… 76
  - (1) 生活保護…………… 76
  - (2) 障害児者福祉…………… 78
  - (3) 児童福祉…………… 79
  - (4) 女性保護…………… 79
  - (5) 母子父子寡婦福祉…………… 80

## 第5章 保健・医療・福祉基盤づくりと連携

- 1 保健医療福祉計画の推進…………… 81
  - (1) 県央地区保健医療福祉推進会議… 81
  - (2) 地域医療対策…………… 82
  - (3) 地域・職域連携…………… 82
  - (4) 医療と介護の連携…………… 84

2	保健医療福祉の基盤づくり	85
	(1) 保健衛生研修	85
	(2) 保健福祉事務所実習指導	85
	(3) 衛生、福祉統計・報告	86
	(4) 広報活動	86
	(5) 市町村への支援状況	87
3	適正な保健・医療・福祉等の確保	88
	(1) 医務	88
	(2) 病院・診療所定期立入検査	88
	(3) 医療関係相談	90
	(4) 介護保険	91
	(5) 免許取扱い数	93
	(6) 献血	93
	(7) 表彰	94
4	健康危機管理対策	95
	(1) 県央地域災害医療対策会議	95
	(2) 高病原性鳥インフルエンザ対策	95
	(3) 新型インフルエンザ等対策訓練	96

## 第6章 資料

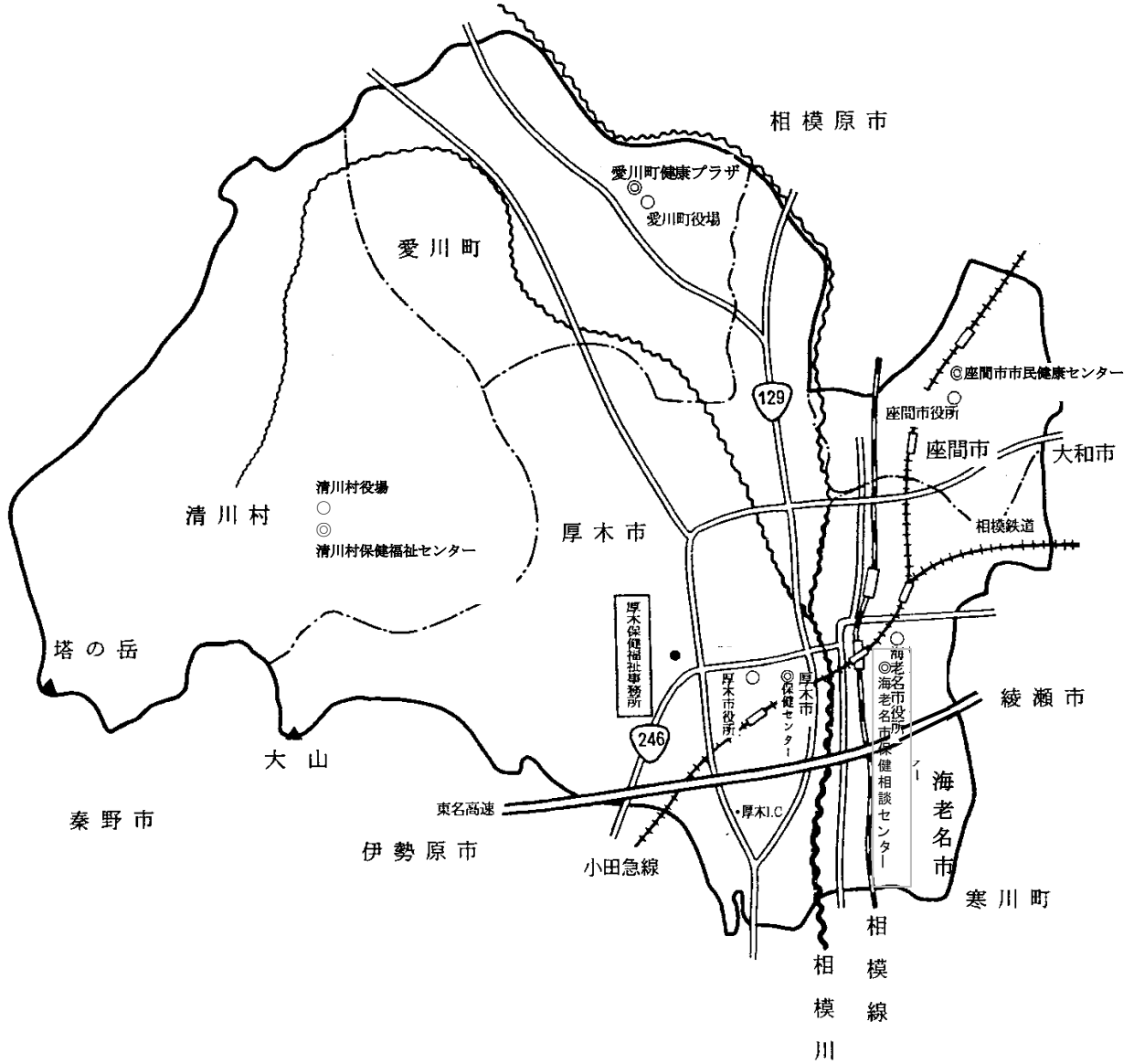
1	保健福祉事務所の沿革	97
	(1) 沿革	97
	(2) 厚木保健福祉事務所歴代所長	99
	(3) 施設の状況	99
2	各種協議会委員一覧	100
	(1) 県央地区保健医療福祉推進会議委員名簿	100
	(2) 県央地域災害医療対策会議委員名簿	100
	(3) 厚木保健福祉事務所感染症診査協議会結核部会委員名簿	102
	(4) 厚木保健福祉事務所感染症診査協議会感染症部会委員名簿	102
3	地域保健推進特別事業	102
4	職員の研究・学会等発表	103
5	未病改善、ともに生きる社会かながわ憲章の普及啓発に係る取組実績	103

# 第1章 概 要

1 地域の概況	1
2 保健福祉事務所の概況	3

# 1 地域の概況

(1) 管内略図（平成 30 年 3 月現在）



## (2) 管内人口及び世帯数等

(平成30年4月1日現在)

区分	面積 (k m <sup>2</sup> )	世帯数	人 口			人口密度 (人/k m <sup>2</sup> )	1世帯当たり 人口
			総数	男	女		
厚木市	93.84	98,638	225,194	116,407	108,787	2,400	2.28
海老名市	26.59	55,658	131,950	66,437	65,513	4,962	2.37
座間市	17.57	57,663	129,387	64,586	64,801	7,364	2.24
愛川町	34.28	16,431	39,788	20,726	19,062	1,161	2.42
清川村	71.24	1,146	3,138	1,606	1,532	44	2.74
合 計	243.52	229,536	529,457	269,762	259,695	2,174	2.31

神奈川県人口統計調査結果「神奈川県の人口と世帯」(統計センター)より

## (3) 人口動態総覧

(平成28年)

区分	出生数	死亡数	乳児 死亡数	新生児 死亡数	死産数	周産期 死亡数	婚姻数	離婚数
厚木市	1,614	1,770	6	3	28	5	1,027	411
海老名市	1,068	972	3	2	25	4	632	187
座間市	885	1,023	5	5	15	7	652	240
愛川町	207	398			2		155	76
清川村	13	26					7	4
合 計	3,787	4,189	14	10	70	16	2,473	918

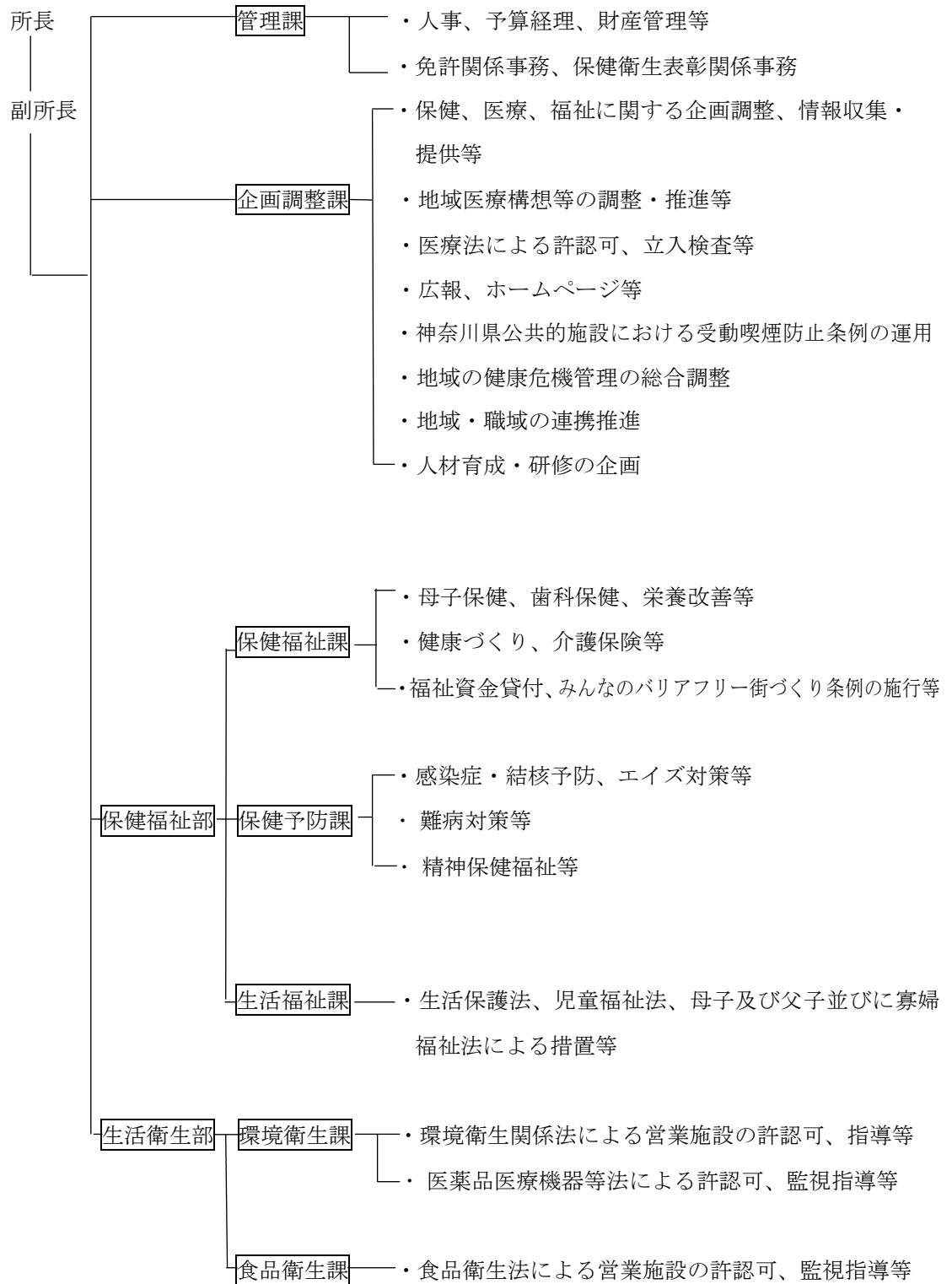
## (4) 医療関係施設

(平成30年3月31日現在)

区 分		総数	厚木市	海老名市	座間市	愛川町	清川村
医療施設 等	病 院	21	11	4	4	1	1
	一 般 診 療 所	331	154	94	60	21	2
	歯 科 診 療 所	243	111	60	60	11	1
	助 産 所	13	6	6		1	
	歯 科 技 工 所	88	50	18	12	6	2
薬事施設	薬 局	201	94	50	44	13	
	医 薬 品 販 売 業	188	115	28	33	11	1
施術所	あんま・はり・きゅう	520	211	138	134	33	4
	柔 道 整 復	122	52	33	32	5	

## 2 保健福祉事務所の概況

### (1) 厚木保健福祉事務所の組織



## (2) 職種別職員配置状況

(平成30年3月31日現在)

	一般事務職	福祉職	医師	歯科医師	診療X線職	歯科衛生士	栄養士	保健師	狂犬病予防員	衛生監視員	自動車運転職	その他	計	備考
所 長			1										1	
副 所 長	1												1	
部 長								1		1			2	
管 理 課	(3) 5										(1) 1		(4) 6	
企画調整課	(2) 7							1					(2) 8	
保健福祉課	(1) 6	1		1		(2) 1	3	5					(3) 17	
保健予防課	2	2	(5) 2					6				(1)	(6) 12	
生活福祉課		10	(2)									(6)	(8) 10	
環境衛生課									1	7			8	
食品衛生課										12			12	
合 計	(6) 21	13	(7) 3	1		(2) 1	3	13	1	20	(1) 1	(7)	(23) 77	

※ ( ) は非常勤で外数。育児休業者を含む



(3) 平成 29 年度決算

ア 収入状況

科 目 \ 年 度	平成29年度(円)	平成28年度(円)	比較増減 (円)
使用料及び手数料	30,693,206	30,953,170	△259,964
寄 附 金	3,000	5,000	△2,000
諸 収 入	10,342,720	2,209,542	8,133,178
合 計	41,038,926	33,167,712	7,871,214

イ 支出状況

(ア) 一般会計

科 目 \ 年 度	平成29年度 (円)	平成28年度 (円)	比較増減 (円)
総 務 費	30,304,982	39,867,506	△9,562,524
(総務管理費)	(30,304,982)	(39,867,506)	(△9,562,524)
民 生 費	580,034,920	616,456,813	△36,421,893
(社会福祉費)	(69,053,000)	(68,874,032)	(178,968)
(児童福祉費)	(9,217,441)	(12,546,260)	(△3,328,819)
(障害福祉費)	(9,192,382)	(9,139,667)	(52,715)
(老人福祉費)	(581,480)	(632,670)	(△51,190)
(生活保護費)	(491,990,617)	(525,264,184)	(△33,273,567)
衛 生 費	24,325,665	24,821,198	△495,533
(公衆衛生費)	(9,154,852)	(8,612,716)	(542,136)
(環境衛生費)	(771,181)	(734,940)	(36,241)
(保健所費)	(13,123,272)	(14,334,013)	(△1,210,741)
(医薬費)	(1,276,360)	(1,139,529)	(136,831)
県 民 費	4,354,712	4,275,997	78,715
(県 民 費)	(4,354,712)	(4,275,997)	(78,715)
合 計	639,020,279	685,421,514	△46,401,235

(イ) 特別会計

科 目 \ 年 度	平成29年度 (円)	平成28年度 (円)	比較増減 (円)
母子父子寡婦福祉資金 会計	0	5,000	△5,000

## 第2章

# 健康な地域づくりの推進

1 生涯健康対策の充実	6
2 感染症・結核対策の充実	33
3 メンタルヘルス対策の充実	44
4 認知症疾患対策の充実	49
5 難治性の疾患対策の充実	51
6 原爆被爆者健康管理及び福祉対策事業	53
7 石綿による健康被害の救済支援事業	54
8 地域保健師業務連絡会議等実施状況	55
9 保健師業務	57
10 保健福祉サービス連携調整会議	58

## 1 生涯健康対策の充実

「未病改善」及び「ともに生きる社会かながわ憲章」の普及啓発に係る取組みを管内市町村等と連携して実施しました。（詳細は、「第6章 資料」の「5 未病改善、ともに生きる社会かながわ憲章の普及啓発に係る取組実績」を参照）

### (1) 禁煙・受動喫煙対策

#### ア 地域禁煙推進サポート事業

平成17年より、がんをはじめとする生活習慣病予防対策推進のため、生活習慣病の大きな要因である喫煙率の低下を目指し、教育、相談等の事業を実施しました。

##### (ア) 地域禁煙サポート教育

開催日	内 容	対 象	参加者数
7月14日	海老名市立海老名中学校 講演「たばこの正体 ～みなさんはどこまで知っていますか」	1年生及び教職員	185
2月14日	厚木市立荻野中学校 講演「たばこの正体 ～みなさんはどこまで知っていますか」	1年生及び教職員	236

##### (イ) 地域禁煙サポート相談（随時相談）

###### a イベント出張相談

開催日	内 容	対 象	参加者数
6月4日	健康フェスタあいかわ	愛川町民	5
7月5・6・7日	「清川村やまびこ健診」禁煙コーナー スモーカーライザー体験、相談	清川村民	19
9月6日	県央地区労働安全衛生推進大会	県央地区事業所衛生管理者等	37
11月30日	在日米軍座間キャンプ セーフティ&ヘルスフェア	在日米軍関係者	35
12月10日	厚木市民協働提案事業	厚木市民	5
2月11日	厚木市民協働提案事業	厚木市民	5
2月13日	海老名市商工会主催健康診断	会員	3

###### b 随時相談

件数	実数	延数
	1	1

イ 高校生への喫煙防止教育の実施

平成23年度までの3年間実施された「神奈川力まるごと活用事業」に引き続き、未成年者の喫煙防止対策を一層充実させるため、健康に深刻な影響を与えるたばこについて、高校生が適切な意思決定や行動ができるよう、希望する学校に対し、保健福祉事務所の医師や保健師による喫煙防止教育を実施しました。

学 校 名	実 施 日	対象者・数
厚木清南高等学校	9月16日	2年生 240

ウ 受動喫煙防止条例の推進

平成22年4月1日に施行された「神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例」について、施設管理者向け説明会、県民向け周知キャンペーン、条例の周知と施設の現状の確認を目的とした戸別訪問等に重点的に取り組みました。

(ア) 施設管理者向け説明会の実施

項 目	回数	参加者数
各種講習会等合同説明会	20	1,298

(イ) 県民向け周知キャンペーン（チラシ等配布）の実施

項 目	回数	配布枚数
街頭キャンペーン	2	1,000
市町村健康まつり	1	500
その他イベント	4	866

(ウ) 戸別訪問等実施件数（市町村別延件数）

地 域	訪問等件数
厚木市	680
海老名市	193
座間市	80
大和市	67
綾瀬市	30
愛川町	27
清川村	0
相模原市	405
合 計	1,482

(エ) その他の周知活動

来所、電話相談への対応等

(2) 母子保健対策

ア 養育支援事業（平成17年度～）

小児慢性特定疾病児などの障害や疾病により長期に療養する子どもとその保護者等が、地域で健康な生活を送れるように、子どもの発育発達及び保護者等の養育を支援する事業を、医療・福祉・教育等の関係機関と連携しながら実施しました。

また、その支援の中で養育が不適切と判断された場合は、児童虐待予防の観点から、訪問、相談、児童相談所等への通告を行いました。

(ア) 訪問指導実施状況

区分 市町村名	実人数	延人数
総 数	25	71
厚 木 市	16	37
海 老 名 市	6	28
座 間 市	2	5
愛 川 町	1	1
清 川 村		

(イ) 所内指導実施状況

区分 種別	実人数	延人数	指導方法		
			面接	電話	文書・メール
総 数	148	630	115	462	53
障 害 児	30	220	27	185	8
小 児 特 定	118	410	88	277	45

(ウ) 養育不適切な母子への支援(再掲)

a 対応状況

区分	訪 問	相 談
実人数	18	
延人数	22	22

b 対象者の年齢

対象者数	妊娠期	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳以上
18	3	1	1	2		1	4	6

c 内容

延人数	身体的虐待	心理的虐待	性的虐待	ネグレクト	その他の不適切養育
27	2	2		5	18

d 児童相談所・市町村要保護児童対策地域協議会への通告

実人数	0
-----	---

(エ) 集団指導

a 養育支援教室

教室名	開催日	内容	講師等	参加者数
小児慢性特定疾病講演会	8月21日	1 講演 「1型糖尿病との付き合い方」 2 体験談 1型糖尿病の方の体験談 3 交流会	中野島糖尿病クリニック 院長 大津 成之 1型糖尿病の方2名	保護者 20 子 13 その他 8
	11月24日	講演 「ダウン症児のことばの発達」	神奈川県立総合療育相談センター 言語聴覚士 近藤明子	保護者 25 子 6 その他 16

b 親の会支援

教室名		回数	内容	参加延人数
ダウン症児親の会	ひまわり会	7	情報交換・交流会 学習会・親子遊び	97
アレルギー児の親の会	アレルギーサークル デ イ ジ ー	2	情報交換 講習会(後援)	52

イ 周産期からの児童虐待予防のための保健医療福祉ネットワーク事業(平成25年度～)

周産期から地域全体で児童虐待予防を推進するため、医療機関、市町村、児童相談所及び保健福祉事務所による地域連携体制の確立を目指し、会議及び研修等を行いました。

(ア) 当事業により連携支援したケース数

ケース数	実人数	延数
	89	98

(イ) 会議

平成27年度より母子保健委員会実務担当者会議に位置づけました。(P14参照)

(ウ) 情報交換会

市町村母子保健関係者（厚木市）及び医療機関（厚木産婦人科）との情報交換会を開催しました。

開催日	内 容	出席者	開催場所	参加者数
2月20日	1 周産期リスクアセスメントシートの活用および連携支援状況 2 地域（行政）・医療機関における妊産婦と乳児の支援について 3 SBS（乳幼児揺さぶられ症候群）予防の取組みについて 4 今後の連携支援に向けた課題～地域・医療機関お互いに対する要望～ 5 児童相談所の紹介と活用について 6 その他	院内職員 市町村母子保健担当者 児童相談所児童福祉司及び保健師 保健福祉事務所母子保健担当者	厚木産婦人科	11

(エ) 研修

開催日	内 容	講師	参加者	参加者数
2月8日	講義 「周産期からの虐待予防～虐待をする親への理解と対応～」	とよたまこころの診療所 所長 鷺山 拓男	市町村母子保健担当者・要対協担当者 医療機関担当者 児童相談所児童福祉司、保健師等健康増進課、次世代育成課担当者 保健福祉事務所担当者	37

ウ 生涯を通じた女性の保健相談等事業（平成10年度～）

女性は、妊娠、出産等固有の機能だけでなく、女性特有の身体的特徴を有することにより、さまざまな支障や心身の悩みを抱えていることがあります。そのため、女性がその健康状態に応じ、的確に自己管理ができるよう相談及び健康教育等を実施しました。

(ア) 一般相談

総数 (件)	相談方法			相談回数		相談者		主 訴 区 分								
	電 話	面 接	そ の 他	初 回 相 談	再 相 談	本 人	そ の 他	妊 娠	避 妊	不 妊 ・ 不 育 症	メン タル ケア	婦 人 科 疾 患	更 年 期	性 感 染 症	泌 尿 器	そ の 他
33	31	2		32	1	27	6	10	1		2	7	2		1	10

## (イ) 健康教育

開催日	内容	講師	開催場所	参加者数
4月21日	みんなに知ってほしい「女性と男性の カラダのこと ～10年後のあなた のために～」	保健福祉事務所 保健師	厚木合同庁舎	看護学生等 53
5月9日			東京農業大学	大学生 585
9月1日			厚木合同庁舎	看護学生等 39
6月9日	かけがえのない生命～自分を大切に・相手を大切に～ (エイズ・性感染症 予防講演会と同時 実施)	保健福祉事務所 保健師	県立相模向陽館高等学校	高校生 129
9月12日			県立厚木清南高等学校	高校生 240
12月4日	男の子、女の子の性と性行動に関する ことに親はどのように に対応したらよいか 考える	保健福祉事務所 保健師 海老名市保健師	海老名市立柏ヶ谷小学校	P T A 21

## (ウ) 普及啓発

開催日	内 容	配布数
6月4日	愛川町健康まつりにて、ハッピーライフプランの パネル展示、リーフレット配布	8
10月21日	松蔭大学学園祭にて、ハッピーライフプランの パネル展示、リーフレット配布、不妊に関する クイズ（アンケート調査）実施	300
11月4日	神奈川工科大学学園祭にて、看護学生とピア活 動実施、ハッピーライフプランのの パネル展示、リーフレット配布、不妊に関する クイズ（アンケート調査）実施	500



エ 思春期保健事業（昭和 62 年度～）

思春期男女の心身の健全な成長と、将来の母性の健康増進を図ることを目的に、思春期特有の医学的問題、性に関する不安や悩み等に対して相談を実施しました。

総 数 (件)	相談方法			相談者			相 談 内 容 (延数)								
	電 話	面 接	そ の 他	本 人	父 母	そ の 他	身 体	性 に 関 す る こ と	妊 娠	結 婚	病 気	友 人 の こ と	家 族 の こ と	学 校 の こ と	そ の 他
1	1			1			1								

オ 不妊に悩む方への特定治療支援事業（平成 16 年度～）

指定医療機関で体外受精及び顕微授精を受けた場合の治療に要する費用の一部を助成しました。

総 数 (件)	厚 木 市	海老名市	座 間 市	愛 川 町	清川村
432	187	123	110	12	

カ 小児の医療援護

(ア) 小児慢性特定疾病医療費助成制度（平成27年1月～）

対象疾病に罹患し、対象基準を満たすと認められた18歳未満の児童（18歳到達時点で認定されており、かつ、その後も引き続き治療が必要と認められる場合には20歳未満まで更新可能）を対象に、医療費の一部を助成しました。

区分 市町村名	総 数	悪 性 新 生 物	慢 性 腎 疾 患	慢 性 呼 吸 器 疾 患	慢 性 心 疾 患	内 分 泌 疾 患	膠 原 病	糖 尿 病	先 天 性 代 謝 異 常	血 液 疾 患	免 疫 疾 患	神 経 ・ 筋 疾 患	慢 性 消 化 器 疾 患	変 化 を 伴 う 症 候 群	染 色 体 又 は 遺 伝 子 に	皮 膚 疾 患
		厚 木 市	157	29	9	3	32	24	10	13	5	3	2	11	14	
海老名市	89	16	6		18	15	5	6	2	4		10	7			
座 間 市	98	12	12	1	19	28	6	5		7		5	3			
愛 川 町	30	4	2		5	8	1	4	1	2		1	2			
清 川 村	0															
合 計	374	61	29	4	74	75	22	28	8	16	2	27	26		2	0

(イ) 療育医療給付（昭和36年度～）

長期療育を必要とする18歳未満の結核児童に対し、指定療育機関に入院させ、適正な医療を行うとともに、併せて学校教育を受けさせ、心身両面にわたる健全な育成を図ることを目的とし、給付を行います。

平成 29 年度申請なし

キ 母子保健委員会

(ア) 母子保健委員会

保健福祉事務所及び市町村が実施する母子保健関連事業が円滑かつ効果的に行われるよう各種の母子保健関連業務の課題の検討や実績等の分析評価を実施し、母子保健施策の向上を図ることを目的として開催しました。

開催日	内 容	構成員	出席者数
2月8日	1 周産期からの児童虐待予防のための保健医療福祉ネットワークについて 2 医療ケアを必要とする長期療養児の在宅療養支援について 3 市町村母子保健における平成 29 年度重点事業および平成 30 年度新規事業・変更事業について 4 市町村子育て世代包括支援センターの設置・準備等の状況について 5 平成30年度 市町村と協働する母子保健の取組み(案)について	学識経験者 医師会 市町村母子保健主管課長 市町村児童福祉主管課長 児童相談所こども支援課長 保健福祉事務所長	23

(イ) 母子保健実務担当者会議

開催日	内 容	構成員	出席者数
11月6日	医療的ケアが必要な児・者への災害時支援 ※難病対策地域協議会と合同開催 1 難病のある方とご家族の災害への備えに関するアンケート結果説明 2 医療機器装着児者の災害時対策について ・昨年度共有された課題確認 ・医療的ケア児の保護者が想定する避難生活について ・医療的ケアを必要とする児者への災害時対策の取組状況 ・課題に対する取組みについて	学識経験者 市町村母子保健主管課担当者、障害福祉担当者、防災担当者 訪問看護ステーション担当者 保健福祉事務所母子保健担当者 難病保健担当者 企画調整課担当者	30

12月20日	周産期からの児童虐待予防のための保健医療福祉ネットワーク 1 平成29年度のネットワーク事業の実施状況について 2 厚木児童相談所の虐待発生状況について 3 児童虐待予防の取組みについて 4 乳幼児揺さぶられ症候群（SBS）予防について 5 次年度の計画について 6 周産期からの虐待予防のための地域支援活動の見える化について 7 その他	学識経験者 管内周産期医療機関担当者 市町村母子保健主管課担当者 市町村要対協主管課担当者 児童相談所専門福祉司、担当者および保健師 保健福祉事務所母子保健担当者	28
--------	--	--	----

(3) 生活習慣病予防対策

ア 地域企業におけるがん検診受診促進事業（平成 23 年度～）

勤労者のがん検診受診促進に向けた啓発を目的として、地域の企業、事業所等を対象とした関係機関主催の研修会等で、講話、啓発を実施しました。

開催日	研 修 会 名	啓発方法	参加者数
6月～2月	介護保険事業所実地指導における啓発	健診受診勧奨説明	48 事業所
7月4日	職域連携会議	普及啓発	25
9月4日	大人の食育キャンペーン（ココロ）	普及啓発	40
9月6日	労働衛生推進週間県央地区推進大会	普及啓発 リーフレットの配布	235

イ がん検診普及啓発セミナー（平成 24 年度～）

がん検診受診率の一層の向上を目指して、市町村、保健福祉事務所、NPO、関係団体等が協働して、がん検診受診の啓発活動を行いました。

(ア) がん検診普及啓発キャンペーン

実施日	内 容	対 象	啓発方法	参加者数
7月4日 7日	清川村やまびこ健康まつり (清川村保健福祉センター)	やまびこ健診(特定健康診査)と同時開催の「健康まつり」に来所された村民	がん予防啓発ポスター掲示 クイズラリー 資料配布	352
6月4日	愛川町健康まつり	「健康まつり」に来所された市民	対面で説明 リーフレット 配布	505
9月24日 12月10日 2月11日	厚木市民協働提案事業(未病を理解して健康になろうプロジェクト)	一般住民	がん予防啓発 リーフレット 配布	① 100 ② 53 ③ 22
11月19日	座間市健康まつり	市民まつりと同時開催の「健康まつり」に来所された市民	乳がん自己触診体験・リーフレット配布	200
12月3日	綾友祭り	一般住民	リーフレット 配布	100

(イ) がん予防講演会

実施日	内 容	講 師	対 象	参加者数
7月12日	がんの体験談	がん体験者 村上 利枝	一般住民	12

ウ 市町村健康増進事業の自己評価に係る担当者会議

開催日	内 容	構 成 員	出席者数
7月12日	1 管内市町村の生活習慣病対策に関する特徴的な取り組み等について 2 がん検診受診促進および精度管理について 3 情報交換 ・国保データヘルス計画について ・健康づくり普及員について ・メタボ予防目的の運動教室について ・健康教育の講師について ・未病コーナーの取組と事業活用について	県央地区7市町村 健康増進主管課担当者 厚木保健福祉事務所 保健福祉課担当者 企画調整課担当者 大和センター 保健福祉課担当者 管理企画課担当者	18

エ かながわ方式保健指導促進事業

「かながわ保健指導モデル事業」により構築された「かながわ方式保健指導」を活用している海老名市糖尿病重症化予防事業に参加し技術支援を行いました。

海老名市糖尿病重症化予防事業支援状況

内 容	回 数	参加者数	当所支援職員数
家庭訪問	3	実 8	保健師 2 管理栄養士 1
グループ支援	6	実 25 延 105	保健師 3 管理栄養士 5

(4) 栄養・食生活対策

ア 特定給食等指導事業（昭和27年度～）

健康増進法及び小規模特定給食施設の栄養改善に関する条例に基づく特定給食施設等に対し、講習会や実地指導等により必要な指導・助言を行い、利用者の健康づくりを推進しました。

また、給食施設栄養管理報告書により栄養管理状況の把握を行うとともに、栄養管理の充実を図りました。

(ア) 特定給食施設等講習会

区分	実施回数	開催日	内容	講師	参加施設数	参加者数
全体講習会	3	5月23日 6月14日	講演(1)「調理場に発生する衛生害虫の生態と駆除方法について」	アース製薬株式会社 東京支店 管理薬剤師 日向 弘美	277	311
			講演(2)「給食施設従事者のなるほどQ&A」	当所栄養士・食品衛生監視員		
		厚木地区給食協議会 社員食堂ヘルシーメニューパネル展示				
		6月23日	1 講演 「日本食品標準成分表2015年版(七訂)の改訂と活用のポイント」 2 グループワーク	神奈川県立保健福祉大学 栄養学科 講師 駿藤晶子	79	89
種別講習会 (病院・介護老人保健施設・老人福祉施設・社会福祉施設・その他)	1	1月30日	1 講演 「摂食状況に応じた食形態について」 2 グループワーク	地域栄養ケア PEACH厚木 代表 江頭文江	37	43
合計	4				393	443

※備考 5月23日、6月14日は厚木市保健福祉センターにて実施。

(イ) 健康増進法第18条第1項第2号に基づく給食施設指導

対象315 施設に対して323回実施しました。

区 分		管理栄養士のみのいる		どちらもいる		栄養士のみのいる		どちらもいない	
		施設数	指導件数	施設数	指導件数	施設数	指導件数	施設数	指導件数
管理栄養士配置指定施設①	学 校								
	病 院	1	1	7	7				
	介護老健								
	老人福祉								
	児童福祉								
	社会福祉								
	事業所	6	5	5	6			2	4
	寄宿舍								
	その他								
	合計	7	6	12	13	0	0	2	4
1回300食以上又は1日750食以上② ①を除く	学 校	27	28	1	2	9	10	3	3
	病 院								
	介護老健								
	老人福祉								
	児童福祉								
	社会福祉								
	事業所					3	3	3	3
	寄宿舍								
	その他								
	合計	27	28	1	2	12	13	6	6
1回100食以上又は1日250食以上 ①②を除く	学 校	2	2			2	2	18	4
	病 院	1	1	6	6				
	介護老健	3	2	7	7				
	老人福祉	8	8	9	10				
	児童福祉	2	2	4	4	14	17	13	14
	社会福祉	1	1	4	4				
	事業所	5	4	1	1	4	8	19	24
	寄宿舍								
	その他	1	1	2	2	1	2		
	合計	23	21	33	34	21	29	50	42
その他給食施設	学 校								
	病 院	3	3	3	3				
	介護老健	1	1	1	1				
	老人福祉	2	1	7	7	2	2		
	児童福祉	7	10	1	1	13	14	20	23
	社会福祉	3	3	2	2	2	2	2	2
	事業所					1	1	23	15
	寄宿舍							1	1
	その他	4	3			7	6	16	24
	合計	20	21	14	14	25	25	62	65

(ウ) 給食施設栄養管理報告書の提出状況

区分	対象施設数	提出施設数	電子届出数 (再掲)
学校	62	62	
病院	21	21	6
介護老健	12	12	4
老人福祉	28	28	18
児童福祉	74	73	37
社会福祉	14	14	8
事業所	72	69	7
寄宿舎	1	1	
その他	31	28	1
合計	315	308	81

※児童福祉施設、事業所、その他の区分で平成 29 年後半に開始した施設は提出なし。

(エ) 栄養改善普及運動 (平成 29 年度新)

「かながわ健康プラン 2 1 (第 2 次)」における栄養・食生活の目標のうち、食生活の基本である「主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が 1 日 2 回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加」を推進するため、「主食・主菜・副菜をそろえた食事」をテーマとし、事業所の社員の健康づくりと給食に関わる担当者支援や環境整備を目的に、働く世代への働きかけを重点的に取り組みました。

実施日	実施事業所	内容	参加者数
8 月 22 日	製造業	1 講話「主食・主菜・副菜を組み合わせた食事、未病について」(食堂内で 4 回実施) 2 体脂肪測定 3 栄養相談	914
9 月 4 日	食品製造業	1 「やさかつ食堂へようこそ」 (給食の小鉢の取り方による野菜の摂取量の確認) 2 体脂肪測定と結果説明	150



イ 栄養・食生活施策の企画・運営

(ア) 地域食生活対策推進協議会（平成元年度～）

地域で総合的な食生活改善活動を効果的に推進していくことを目的として、食生活の実態把握・診断及びそれに基づく食生活改善方策、関連分野との連携について協議しました。

〔協議会〕

開催日	協議内容	構成員	出席者数
1月17日	1 平成28年度地域食生活対策推進協議会「3食提供特定給食施設等における災害時に給食提供を継続するための平常時からの準備のあり方」について、指導目標と取組み状況の報告 2 「市町村栄養士による災害時栄養・食生活支援活動ガイドライン（案）」について	学職経験者、5市町村健康づくり部門担当課長・栄養改善業務担当者（栄養士・保健師）、5市町村危機管理部門担当課長	17

〔実務担当者会議〕

開催日	協議内容	構成員	出席者数
8月23日	1 災害時栄養・食生活支援に向けた各市町村の状況 2 市町村における災害時栄養・食生活支援活動ガイドライン（案）について	5市町村健康づくり部門栄養改善業務担当者（栄養士・保健師）、保育部門栄養士、教育委員会栄養士	10
12月1日	1 市町村における災害時栄養・食生活支援活動ガイドライン（案）について 2 今後のスケジュールについて		8

(イ) 国民健康・栄養調査（昭和20年度～）

実施地区	対象世帯数	実施世帯数	実施人数	内容
厚木市妻田西	21	18	50	・栄養摂取状況調査 ・身体状況調査 ・生活習慣調査
海老名市望地	12	6	7	

※県民健康・栄養調査として生活習慣調査の調査票を追加しています。

ウ 地域・医療・福祉・介護領域と連携した栄養・食生活支援体制づくり

(ア) 市町村と連携した栄養・食生活対策

a 管内栄養改善業務連絡調整会議

保健福祉事務所と市町村の栄養改善業務の効果的推進及び共有化を図るため、会議を開催しました。

会議名	開催日	内 容
管内市町村 栄養改善業務 連絡調整会議 (担当者会議)	5月16日	1 平成29年度各課栄養改善業務計画について 2 災害時における対応について（災害時栄養・食生活支援活動体制の整備に向けて）
	3月5日	1 平成29年度の栄養改善業務の評価について 2 平成30年度栄養改善業務計画について

b 技術・業務支援

市町村名	内 容
海老名市	「かながわ保健指導モデル事業」への支援
海老名市	海老名市健康づくり講座での講演
厚木市 海老名市 座間市	ヘルスマイト養成講座開講式・修了式への出席

(イ) 若い世代への食生活支援体制づくり事業（平成21年度～）

a ホームページを活用した情報提供等

当所ホームページの栄養・食生活ページの充実及び更新を行い、ツイッターを活用して積極的に情報発信をしました。

- (a) 大学生に向けた食生活情報「季節のお食（た）より」を管内の大学に向けて発行し、ホームページに掲載。
- (b) 食堂を健康づくりに活かしている社員食堂を紹介した『気になる隣の社食ごはん』の更新。
- (c) 若い世代、社員食堂、地域から野菜をたっぷり使ったレシピを集めたMYA(まいや)さい飯』にレシピ追加。
- (d) 若い世代に向けた朝食をとることを実践するための超簡単レシピを集めた『まいあさごはん』にレシピ追加。

b 管内の大学4年生への食生活状況に関する調査

管内大学1校から依頼を受け、平成26年度から毎年食育セミナーを実施

してきました。初年度対象となった学生が4年生になったことから、同一学生にアンケートを実施すると共に、管内他大学2校の4年生にも同内容のアンケートを実施することで、セミナー等の効果について検証しました。

(ウ) 地域保健活動推進研修 (平成18年度～)

地域の栄養・食生活改善活動を包括的に推進し、関係機関や団体それぞれが実施する食生活・健康増進対策の取り組みを支援するために、県・市町村等の食育担当者を対象に研修を行いました。

開催日	内 容	講 師	参加者数
9月11日	1 講演 「好き・嫌いはどこから?～食べるという行為の不思議～」  2 グループワーク 「好き嫌いへの対応について」	文教大学 健康栄養学部 管理栄養士学科 准教授 秋吉 美穂子	57

(エ) 各領域と連携した栄養・食生活対策推進事業 (平成18年度～)

地域特性に応じた食環境づくりを推進するため、関係機関・団体と連携してその取り組みを支援し、地域における栄養・食生活対策の推進を図りました。

内容	区分	集 団 指 導		対 象
		回 数	参加者数	
職域等と連携した生活習慣病予防対策		1	235	労働安全衛生担当者等
地域等と連携した生活習慣病予防対策		1	150	一般住民
学校等と連携した食生活自立支援対策		2	840	大学新入学生、高校生
その他 (座間キャンプセーフティ&ヘルスケア)		1	150	職員等
合 計		5	1375	

(オ) 人材育成（食生活改善推進団体あゆみ会の育成）

地域の健康づくりの推進役として、食生活改善の自主的な実践活動や県の委託事業を展開するための育成指導を行いました。

内 容	回 数	延人数
総会・定例会・研修会	9	295

エ 専門的栄養指導・食生活支援事業（平成6年度～）

慢性疾患及び難病等や、養育上の課題を持つ児（未熟児や嚥下障害児等）及びその保護者に対し、個々に対応した相談を行いました。

また、食生活支援者に対し、研修会を開催しました。

(ア) 専門栄養相談

疾病区分	糖尿病合併症	脂質異常症・肥満合併症	肝・腎疾患	がん	高齢者等の低栄養	乳幼児	その他	合計
件数	4	2	1	2	2	18	5	34

(イ) 各種疾病別栄養指導教室

教 室 名	内 容	回 数	参加者数
ひまわり会（ダウン症児親の会）	・肥満予防の食事 ・便秘予防の食事	2	23

(ウ) 食生活支援担当者研修会

地域で食生活支援に係わる医療や福祉等の関係者に対し、非常時に対応するための必要な準備のあり方について研修会を開催しました。

開催日	内 容	講 師	参加者数
7月31日	1 「3食提供特定給食施設等における災害時の食糧等備蓄に関する調査結果の報告」及び「災害時に給食提供を継続するための平常時からの準備のあり方」の活用について 2 講演「災害時に給食提供を継続するための平常時からの準備のあり方」	1 当所 栄養士 2 日本女子大学 家政学部食物学科 教授 松月 弘恵	46

オ 栄養表示等普及啓発及び活用推進事業（平成8年度～）

健康づくりや生活習慣病予防のために、栄養表示等の普及啓発と活用を推進するとともに、表示の適正化について指導・調査を行いました。

（ア）普及啓発講習会

対象	区分	回数	参加者数	内 容
事業者		3	238	栄養表示基準制度の普及啓発
消費者		5	898	栄養表示の活用方法
給食施設		2	311	栄養表示の活用方法
合計		10	1447	

（イ）事業者に対する表示適正化指導（食品表示法）

区分	内容	食品表示法						合計
		栄養表示			栄養機能食品		機能性表示食品	
		加工食品	生鮮食品	添加物	加工食品	生鮮食品	加工食品	
事前相談・指導	件数	11						11
	延回数	11						11
適正化指導	件数							0
	延回数							0

（ウ）事業者に対する表示適正化指導（健康増進法）

区分	内容	健康増進法			合計
		特別用途食品	栄養表示基準	虚偽誇大表示	
事前相談・指導	件数				0
	延回数				0
適正化指導	件数				0
	延回数				0

(5) 歯科保健対策

ア 歯及び口腔の健康づくり推進委員会

(ア) 歯及び口腔の健康づくり推進委員会（平成15年度～）

保健福祉事務所管内の歯及び口腔の健康づくりにかかる事項について、関係者が協議、意見交換し、歯科保健事業の効果的かつ円滑な推進を図ることを目的として開催しました。

開催日	内 容	構成員	出席者数
1月25日	1 厚木保健福祉事務所管内における歯科保健事業の現状について 2 母子歯科保健担当者会議報告 3 成人・高齢者等歯科保健担当者会議報告 4 在宅療養者の口腔ケア推進について	学識経験者 管内歯科医師会 管内歯科衛生士会 管内市町村歯科保健 主管課長と担当者 介護保険主管課長 8020運動推進員 保健福祉部長	22

(イ) 母子歯科保健に関する担当者会議（平成24年～）

開催日	内 容	構成員	出席者数
7月24日	1 神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進計画（母子・障がい児等）の進捗状況について 2 乳幼児健診や重度う蝕ハイリスク事業から見えてくる各市町村の母子歯科保健における課題とその対策への方向性 3 摂食機能発達への支援について	管内市町村担当者 保健福祉事務所保 健福祉課担当者	5

(ウ) 成人・高齢者等歯科保健に関する担当者会議（平成24年～）

開催日	内 容	構成員	出席者数
10月18日	1 神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進計画（成人・高齢者等）の進捗状況について 2 各市町村における成人歯科健康診査の現状について 3 8020運動推進員の養成と活用について 4 介護予防及び在宅医療・介護の連携推進における歯科口腔保健の現状について	管内市町村担当者 保健福祉事務所保 健福祉課担当者	6

イ 重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業（平成7年度～）

市町村実施の1歳児歯科教室、1歳6か月児歯科健診、2歳児歯科健診でう蝕ハイリスク要因を保有し、継続的な歯科保健指導等が必要と認められる幼児と保護者に対して、歯科検診、歯科保健指導、う蝕予防処置等を行いました。

(ア) 歯科検診・う蝕予防処置等の実施状況

開設回数	受診者数			う蝕予防処置等（件数）				合計
	初診	再診	合計 (延人数)	フッ化物局所応用		フッ化ジアンミン銀塗布		
				塗布	液磨き	3歯まで	4歯以上	
57	210	417	627	375	3	94	165	637

(イ) 初診者の把握経路

市町村名	市町村事業				保健福祉事務所事業	合計
	1歳児歯科教室・相談	1歳6か月児歯科健診	2歳児歯科健診	その他		
厚木市	2	10	30	2	1	45
海老名市		18	19		1	38
座間市	6	32	28	3		69
愛川町	5	8	17	1		31
清川村		5	10	12		27
合計	13	73	104	18	2	210

(ウ) 初診者のう蝕有病状況

区分		受診者数	う蝕の状況		
			う蝕あり	う蝕の疑い	う蝕なし
市町村事業	1歳児歯科教室・相談	13	3	2	8
	1歳6か月児健診	73	12	14	47
	2歳児健診	104	39	14	51
	その他	18	5		13
保健福祉事務所事業		2	2		
合計		210	61	30	119

ウ 障害児者等歯科保健事業（昭和 59 年度～）

障害児者や家族等に対し、歯科疾患予防、口腔機能の維持・向上等に関する指導と摂食機能発達支援を保健師・栄養士とともに行いました。

（ア） 歯科検診・う蝕予防処置等の実施状況

開設回数		受診者数		実施内容内訳（延数）						
		実数	延数	口腔内 診 査	歯科 保健 指導	摂食・ 嚥下 指導	う蝕予防処置			
							フッ化物局所応用		フッ化ジアンミン銀塗布	
							塗布	液磨き	3 歯まで	4 歯以上
個別	58	35	94	65	65	71	13	8	1	5
集団										
計	58	35	94	65	65	71	13	8	1	5

（イ） 摂食機能発達支援（再掲）

区分	厚木市	海老名市	座間市	愛川町	清川村	合計
実人数	20		6			26
延人数	53		18			71

エ 在宅療養者等訪問口腔ケア推進事業（平成 9 年度～）

在宅で療養する難病患者、障害児者等の歯科疾患予防及び誤嚥性肺炎などの全身疾患予防のために、歯科検診、口腔観察、歯科保健指導又は口腔ケアを行い、必要に応じて予防処置又は口腔諸機能の訓練を行いました。

（ア） 被訪問者数

区 分		6 歳以下		7～19 歳		20～39 歳		40～64 歳		65 歳以上		総計	
		※		※		※		※		※		※	
新 （把握 経路別） 者	保健福祉 事務所事業												
	市町村事業												
	家族依頼												
	そ の 他												
前年度からの継続者		5	(5)									5	(5)
被訪問者実数		5	(5)									5	(5)
被訪問者延数		5	(5)									5	(5)

※ 各年齢区分欄の右側：（ ）内は、身障・療育手帳保持者（再掲）



(イ) 被訪問者（実数）の疾患状況

区 分	6 歳以下	7～19 歳	20～39 歳	40～64 歳	65 歳以上	総計
慢性疾患児・障害児	5					5
特 定 疾 患 者						0
脳血管障害後遺症者						0
認 知 症 者						0
そ の 他						0
合 計	5					5

オ 歯周病予防対策事業（昭和 63 年度～）

歯周病予防に効果的なセルフケア対策として、歯間部清掃用具の活用推進を図るため、歯間部清掃用具の正しい使用方法等について、実技指導を行いました。

実施回数	保健福祉事務所 歯科保健事業 参加者	健康づくり 団体関係者	その他	総計
10			146	146

カ フッ化物洗口普及啓発事業（平成 18 年度～）

う蝕予防対策として効果的なフッ化物洗口を普及させるため、フッ化物洗口の説明を行いました。

※平成29年度は実績なし

実施回数	人 数

キ 歯の健康づくり事業（平成 27 年度～）（国庫補助事業）

神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進計画にて、県民が自ら取り組む行動目標として掲げた「健口かながわ5か条」の普及を行いました。

普及対象	母子	学童 生徒	成人	老人	その他	不明	総計
普及人数			291	34	123	142	590

ク 健康教育・集団歯科保健指導

開催日	事業名・対象者	内 容	講 師	参加者数
8月を除く 6月～3月 月1回 計9回	児童相談所一時保護所 (乳幼児と指導員)	口腔観察の仕方 歯みがきの仕方 健口体操	当所歯科医師 当所歯科衛生士	67
8月を除く 6月～3月 月1回 計9回	児童相談所一時保護所 (学童と指導員)	ミニ講話 (むし歯編・歯周病編) 口腔観察の仕方 歯みがきの仕方 口腔機能発達の促し方	当所歯科医師 当所歯科衛生士	117
6月9日	ひまわりの会 (ダウン症児親の会)	(座談会) 「お口の悩み なんでも相談」	当所歯科衛生士	5
6月12日	愛川町町民健康講座 (一般町民)	(講話) 歯と口腔の健康づくり～口の働きを理解して健口体操を地域にひろめよう～ (実技) 健口体操	当所歯科医師 8020 運動推進員	9
8月25日	神奈川中央交通 総合健康支援 (トータルヘルスプロモーション)	咀嚼力簡易測定 (噛むかみチェックガム) 健口体操指導 歯間部清掃用具指導※	当所歯科医師 当所歯科衛生士	16
8月28日				15
9月6日	全国労働衛生週間 県央地区推進大会	歯周病簡易検査(ペリオクリン) 歯科保健指導 歯間部清掃用具指導※	当所歯科衛生士 大和センター 歯科衛生士	34
11月14日	サニーキッズ (座間市発達支援事業所)	(講話) むし歯予防について 歯みがきの仕方について 口腔機能発達について	当所歯科医師 当所歯科衛生士	11
11月15日				12
11月27日	生活保護受給者の歯及び 口腔の健康づくり支援	(講話) 歯・口腔の健康について 口腔観察の仕方 口腔清掃方法の指導 咀嚼力簡易測定 (噛むかみチェックガム) 健口体操指導	当所歯科医師 当所歯科衛生士	13
12月18日				11
1月29日				10
3月19日				9
12月10日	厚木市未病プロジェクト (荻野公民館)	口腔機能測定(パタカ測定) 健口体操指導 歯間部清掃用具指導※	当所歯科医師 地域歯科衛生士	27
2月11日	厚木市未病プロジェクト (南毛利公民館)			当所歯科衛生士 地域歯科衛生士
2月3日	座間市健康文化都市大学	(講話) お口の健康について (実習) 食材を使って口腔機能を理解する 健口体操指導 歯間部清掃用具指導※	当所歯科衛生士	43
3月2日	社会参加活動時健康教育 (生活保護受給者)	(講話) はじめよう！口腔ケア	当所歯科医師	16

※歯間部清掃用具指導については、「オ 歯周病予防対策事業」に指導人数を計上。

ケ 人材の育成（研修・講習会）

研修・講習会名 （主な対象）	開設 回数	参加 者数	内 容
厚木管内歯科衛生士会研修 （歯科衛生士）	4	60	自主研修における助言・指導 助言者：当所歯科医師・歯科衛生士
愛川町町民健康講座 （健康づくり推進委員） ※一般町民向けと同時開催	1	15	「歯と口腔の健康づくり ～口の働きを理解して健口体操を地域にひろ めよう～」 講師：当所歯科医師・8020 運動推進員
清川村食生活改善推進員研修 （食生活改善推進員）	1	15	「歯と口腔の健康づくり ～口の働きを理解して健口体操を地域にひろ めよう～」 講師：当所歯科医師
摂食機能発達支援研修 （保育士・栄養士・保健師・ 歯科衛生士）	1	76	「摂食機能発達について ～着眼点とアプローチ方法～」 講師：昭和大学歯学部スペシャルニーズ口腔 医学講座教授 弘中 祥司（歯科医師）
口腔ケアスキルアップ研修 （歯科衛生士）	2	30	検討会「訪問口腔ケア、こんなときどうした らいい？」 ～居宅・病院・施設で行っている口腔ケアの 疑問点・問題点を出し合い、対応策を検討し あおう～ 講師：東京医科歯科大学非常勤講師 白田 千代子（歯科衛生士）
訪問口腔ケア研修 （介護支援専門員）	1	42	「在宅療養者の訪問口腔ケアの有効性につい て」 講師：今西 香苗（地域歯科衛生士）

コ 8020 運動推進員養成事業（平成 23 年度～）

8020 運動をはじめとする歯及び口腔の健康づくりを推進するために養成された 8020 運動推進員に対し、管内市町村及び関係機関・団体等と連携して、健口体操（お口の体操）等の普及啓発活動など推進員が自主的な活動を円滑に実施できるよう育成研修を行いました。

（ア）8020 運動推進員養成研修（健康増進課主催）受講状況

市町村名	厚木市	海老名市	座間市	愛川町	清川村	計
参加者数	3(60)	1(39)	9(38)	2(14)	1(8)	16(159)

※（ ）内は、累計数（平成 23～29 年度）

(イ) 8020 運動推進員育成研修開催状況

開催日	内 容	講 師	参加者数
11月9日	◎交流会兼第7期基本コース第1回 1 8020運動推進員養成研修修了証授与式 2 先輩推進員による 「お口の健口体操の実演」 3 8020運動推進員の活動報告等情報交換 4 グループ対抗 「お口の機能を活用したゲーム大会」 5 講演 「健口体操～プロから学ぶ。 人前で実演するためのコツ～」	当所歯科医師 当所歯科衛生士  原 眞奈美 (健康運動指導士)	40
1月30日	◎第7期基本コース第2回 1 8020運動と推進員の役割 2 お口の機能とその老化 (講義) 3 お口の健口体操について (基本動作習得) 4 マイ媒体作成	当所歯科医師 当所歯科衛生士	12
2月19日	◎第7期基本コース第3回 1 スローガン復唱 2 お口の健口体操手帳 わたしの活動記録の記載について 3 お口と脳神経の関係 (講義) 4 お口の機能チェック (実習) 5 健口体操の実技演習と実演	当所歯科医師 当所歯科衛生士	11
3月9日	◎スキルアップ研修 1 平成29年度8020運動推進員 大交流会について(概要報告) 2 講演 「人前であがらずに話せる方法 ～相手の心に残す話し方～」 3 かながわ健口体操の実施	当所歯科医師 当所歯科衛生士  鳥谷 朝代 (一社)あがり症克服 協会理事長兼 (株)スピーチ塾 代表取締役	33

サ 災害時歯科口腔対応対策事業

災害時に地域において歯科口腔保健対応の体制づくりを促進するため、大和センターと合同で、市町村及び関係団体との検討会と研修会を開催しました。

(ア) 検討会

開催日	内 容	構 成 員	出席者数
3月12日	<p>地域での災害時の歯科保健医療活動体制の課題について</p> <p>1 大規模災害時に歯科治療の活動・口腔ケア活動の充実を図るための歯科医師会における準備状況について</p> <p>2 今後取り組みが必要と思ったことと平成30年度の取り組みについて</p>	<p>学識経験者                      県央地区歯科医師会                      (厚木、海老名市、座間市、大和) 代表                      神奈川県歯科衛生士会県央支部代表                      県央地区市町村 (厚木市、海老名市、座間市、愛川町、清川村、大和市、綾瀬市) 危機管理主管課長、災害時歯科医療主管課長、歯科保健担当職員</p>	26

(イ) 研修会

開催日	内 容	講 師	参加者数
3月12日	<p>災害時の歯科保健医療活動について                      ～被災地での歯科保健医療活動の実態と見えてくる課題～</p>	<p>中久木 康一                      ※災害歯科保健医療連絡協議会ワーキングメンバー                      東京医科歯科大学大学院歯学総合研究科・顎顔面外科学講師</p>	41

## 2 感染症・結核対策の充実

### (1) 感染症対策会議（平成 24 年度～）

地域における感染症対策を推進するため、包括的な感染症対策会議として開催しました。

開催日	内 容	構 成 員	出席者数
7 月 27 日	1 平成 28 年度感染症対策会議実績及び平成 29 年度計画 2 感染症発生状況	医師会、医療機関（感染症指定医療機関等）、高齢者施設、障がい者施設、市町村等	22

### (2) 結核予防事業

平成19年3月31日で結核予防法が廃止され、結核は、平成19年4月1日から「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の2類感染症になりました。

#### ア 結核健康診断

##### (ア) 管理検診状況（昭和47年度～）

再発防止のために、結核治療終了後必要な患者に検診を実施しました。

受 診 者 数 (実)		受 診 結 果 (実)		
保健福祉事務所	医 療 機 関	要 医 療	経 過 観 察	観 察 不 要
	2		2	

##### (イ) 接触者健康診断状況（昭和47年度～）

患者が感染源となって接触者に感染させた疑いのある場合に家族及び接触のあった者に健診を実施し、感染者の発病予防、発病者や感染源の早期発見に努めました。

受 診 者 数 (実)		受 診 結 果 (実)		
保健福祉事務所	医 療 機 関	要 医 療	発病の恐れのある者	異 常 な し
349	43	1	30	361

#### イ 患者指導

##### (ア) 保健指導（延）

訪問指導	所内指導	文書指導
231	1443	107

(イ) 定期病状調査

治療終了後の経過観察者の適切な患者管理に資するために、医療機関へ定期病状調査を実施しました。

調査件数	24
------	----

(ウ) 服薬支援事業（平成20年度～）（延）

結核患者の確実な抗結核薬の服用により、結核の早期治癒・およびまん延を防止するとともに、多剤耐性結核の発生を予防するため、服薬支援（DOTS）を実施しました。

訪問 DOTS	面接 DOTS	電話等 DOTS
148	66	344

(エ) DOTS カンファレンス（平成 27 年 6 月～）

結核治療が必要な患者（潜在性結核感染症患者を含む）に対し、個別支援計画を作成し、服薬終了まで支援することを目的に、月に 1 度、各地区担当保健師で支援方法等について検討しました。

実施回数	35
------	----

(オ) コホート検討会（平成 27 年度～）

DOTS 対象者全員の治療成績のコホート分析とその検討を行いました。その中で治療不成功の原因を検討し、地域 DOTS 実施方法及び患者支援の評価・見直しを行い、地域 DOTS 体制の推進を図りました。併せて、地域の結核医療及び結核対策全般に関する課題について検討を行いました。

実施回数	2
------	---

※9月20日（水）小田原保健福祉事務所主催で実施し、3事例提出。

※2月7日（水）厚木保健福祉事務所主催で実施し、3事例提出。

ウ 感染症診査協議会結核部会（平成 19 年度～）

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」第24条により、同法第18条に基づく就業制限、第19・20条に基づく入院勧告及び第37条の2に基づく公費負担の医療申請内容の適否について診査・協議するため、専門委員により毎月2回（原則第2・第4水曜日）開催しました。

診査件数

区 分	18条	19条	20条	37条の2								
				小 計	被用者保険		国 保	後 期 高 齢	生 活 保 護	国 保 退 職 本 人	そ の 他	
					本 人	家 族						
申 請 件 数	23	23	81	161	34	13	44	46	22		2	
医 療 内 容 合 格	23	23	81	152	32	13	39	45	22		1	
医 療 内 容 不 合 格				6	2		2	1			1	
保 留				3			3					

エ 研修

結核医療従事者研修(平成8年度～)

実施日	内 容	講 師	会 場	参加者数
11月1日	結核の現状と診断・治療 ～画像診断を中心として～	医療法人社団渡辺会 大洗海岸病院 医師 山野義光	厚木合同庁舎	53

オ 結核患者の状況

(ア) 登録患者数

a 年末現在登録患者数(活動性分類別・受療状況・市町村別)

(平成29年12月31日現在)

区 分	総 数	活 動 性 結 核						不活動 性結核	活動性 不明	潜在性結核 感染症 (別掲)	
		肺 結 核 活 動 性				肺外 結核 活動性	治療中			観察中	
		登録時喀痰 塗抹陽性		登録時 その他の 結核菌 陽性	登録時 菌陰性 ・ その他						
		初回 治療	再治療								
平成27年	172	9		19	7	10	113	14	17	40	
平成28年	151	15		13	5	5	80	33	25	42	
平成29年	152	17	2	11	2	9	74	37	16	15	
受 療 別	入院	17	9	1			7				
	在宅医療	27	8	1	10	2		4	14		
	経過観察	105					74	31		15	
	不明	3			1			2	2		
市 町 村 別	厚木市	71	9		6	1	6	35	14	5	8
	海老名市	29	3	1	1		1	14	9	5	5
	座間市	43	5	1	3	1	1	22	10	6	2
	愛川町	9			1		1	3	4		
	清川村										



b 年末現在登録患者数（年齢階級別・活動性分類別）

（平成29年12月31日現在）

区 分	総 数	活 動 性 結 核					不活動性結核	活動性不明	潜在性結核感染症（別掲）	
		肺 結 核 活 動 性			肺外結核活動性	治療中			観察中	
		登録時喀痰塗抹陽性		登録時その他の結核菌陽性						登録時菌陰性・その他
		初回治療	再治療							
総 数	152	17	2	11	2		9	74		37
0～4歳	0								2	
5～9	0									
10～14	0									
15～19	1							1	1	
20～29	12	1			1	1	5	4	2	1
30～39	12			3			4	5	1	2
40～49	21	2		1			10	8	5	1
50～59	13	1	1	1			8	2	2	3
60～69	24	4		1	1	4	12	2	3	4
70歳～	69	9	1	5		4	35	15		4

(イ) 新登録患者数（年齢別階級別・活動性分類別・市町村別）

（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

区 分	総数	活 動 性 結 核					潜在性結核（別掲） 治療中	
		肺 結 核 活 動 性			肺外結核活動性			
		喀痰塗抹陽性		その他の結核菌陽性		菌陰性・その他		
		初回治療	再治療					
平成27年	71	22		24	12	13	26	
平成28年	55	22		13	9	11	27	
平成29年	64	22	4	19	4	15	27	
0～4歳	0						2	
5～9	0							
10～14	0							
15～19	1	1					1	
20～29	7	1		4	1	1	3	
30～39	4			3	1		1	
40～49	8	3	1	3		1	7	
50～59	4	1	1	2			4	
60～69	10	4		1	1	4	8	
70歳以上	30	12	2	6	1	9	1	
市町村別	厚木市	33	13		8	1	11	8
	海老名市	7	2	2	2		1	12
	座間市	20	6	2	8	3	1	7
	愛川町	4	1		1		2	
	清川村	0						

(ウ) 結核登録率の推移（人口10万対・概数）

年	神奈川県		管内	
	登録数	登録率	登録数	登録率
昭和 40	58,172	1,312.9	1,603	1,137.8
50	31,581	493.6	1,038	374.6
60	14,368	193.3	462	113.5
平成 7	9,798	118.8	290	59.6
24	4,008	44.2	172	32.6
25	3,692	40.7	176	33.3
26	3,556	39.1	174	33.0
27	3,426	37.5	172	32.6
28	3,213	37.5	151	28.6
29	—	—	152	28.7

(エ) 結核り患率の推移（人口10万対・概数）

年	神奈川県		管内	
	新登録数	り患率	新登録数	り患率
昭和 40	12,617	284.8	—	—
50	4,700	73.5	134	48.3
60	2,869	38.6	78	19.2
平成 7	2,496	30.3	101	20.7
24	1,395	15.4	59	11.2
25	1,353	14.9	72	13.6
26	1,329	14.6	86	16.3
27	1,311	14.4	71	13.4
28	1,192	13.0	55	10.4
29	—	—	64	12.1

(オ) 結核有病率（人口10万対）

年	神奈川県		管内	
	活動性結核	有病率	活動性結核	有病率
昭和 40	26,772	929.9	793	562.7
50	17,880	279.5	597	215.4
60	5,944	80.0	194	47.6
平成 7	3,559	43.2	112	23.0
24	1,022	11.3	40	7.6
25	913	10.1	55	10.4
26	937	10.3	65	12.3
27	922	10.1	45	8.5
28	785	8.6	38	7.2
29	—	—	41	7.7

(参考) 平成29年10月1日現在

県人口9,161,139人 管内人口529,391人

※平成7年以前は非定型抗酸菌陽性患者を含む

(3) 感染症予防事業

ア 感染症発生及びまん延予防

平成28年2月5日に感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行令及び検疫法施行令の一部を改正する政令が公布され、平成28年2月15日からジカウイルス感染症が4類感染症となりました。

また、必要に応じて調査及び健康診断を行いました。

(ア) 発生状況

分類	病名	発生件数	接触者数	便検査	病原体保有者	海外渡航先
1類						
2類						
3類	腸管出血性大腸菌感染症	12	22	18		
	腸チフス	1	4	4		
4類	A型肝炎	1				
	レジオネラ症	4				
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	4				
5類	アメーバ赤痢	1				
	ウイルス性肝炎	1				
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2				
	後天性免疫不全症候群	4				
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1				
	侵襲性肺炎球菌感染症	8				
	梅毒	13				
	播種性クリプトコックス症	1				
百日咳	3					

※結核（2類）については別記

(イ) 同行者・関係者検病調査実施件数

分類	病名	調査数	接触者	便検査	患者	病原体保有者
3類	腸管出血性大腸菌感染症等	3	7	7		
4類	レジオネラ症等	2	2			
5類	麻しん等	2	10			

(ウ) 社会福祉施設における集団発生の調査・指導件数

施設種別	件数	備 考	※数字は発生件数
高齢者施設	21	インフルエンザ 16	感染性胃腸炎 3 その他 2
障がい者施設	4	インフルエンザ 3	感染性胃腸炎 1
保育所	13	インフルエンザ 9	感染性胃腸炎 1 その他 3

(エ) 健康教育

開催日	内 容	対 象 者	参加者数	講師
7月28日	結核従事者研修 (介護保険サービス担当者編)	厚木地域介護支援 専門員	60	保健師 看護師
9月5日	結核従事者研修 (介護保険サービス担当者編)	座間市介護支援専 門員等	82	保健師
10月16日	感染症対策について	海老名市職員	37	医師
11月16日	ノロウイルスに関する吐しゃ物の処理方法	厚木市児童発達支 援センター職員	20	保健師 看護師

(オ) 感染症発生動向調査事業（昭和56年度～）

昭和56年7月から18疾病を対象に開始された本事業は、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の施行に伴い、感染症の発生情報の正確な把握と分析、その結果の国民や医療関係者への的確な提供・公開について、法による施策として位置づけられました。

定点把握対象の5類感染症については、患者情報等を収集するため、定点医療機関をあらかじめ選定しています。

- a 定点把握対象疾病 26疾病
- b 定点医療機関
  - (a)インフルエンザ定点 17か所（うち11か所は小児科定点が兼任）
  - (b)小児科定点 11か所
  - (c)眼科定点 3か所
  - (d)STD定点 4か所
  - (e)基幹定点 1か所

(カ) インフルエンザ施設別発生状況調査 (昭和48年度～)

インフルエンザ様疾患による学校・学級閉鎖状況

区 分	平成29年度					平成28年度				
	施設数	閉 鎖 数			欠席者数	施設数	閉 鎖 数			欠席者数
		学級	学年	施設※			学級	学年	施設※	
総 数	270	244	25	0	3,352	204	185	19	0	2,502
幼 稚 園	10	8	1		129	9	8	1		84
小 学 校	213	193	20		2,677	146	132	14		1,831
中 学 校	41	38	3		502	44	41	3		514
その他の学校	6	5	1		44	5	4	1		73

※施設全体(全学年・全学級)を閉鎖した件数

(キ) 蚊媒介感染症対策のための平常時の取組み

- a 日時：平成29年6月から10月の計5回
- b 場所：厚木市ぼうさいの丘公園2か所設置
- c 内容：蚊の捕獲を行い、衛生研究所において、蚊の種の同定とウイルス検査を実施
- d 結果：ウイルス不検出。捕獲数94匹(アカイエカ群、ヒトスジシマカ、コガタアカイエカ等)

(4) 性感染症予防事業（昭和23年度～）

性感染症予防・啓発

性感染症（エイズを含む）の正しい知識の普及のために、中学生・高校生を対象に青少年エイズ性感染症予防のための講演会を開催しました。

青少年エイズ・性感染症予防講演会の開催状況（昭和40年度～）

実施日	実施校名	参加者		講師
		(学年)	(人数)	
6月7日	厚木市立藤塚中学校	3	133	当所 医師
6月19日	厚木市立睦合中学校	2	163	当所 医師
7月10日	清川村立緑中学校	3	17	当所 医師
7月13日	海老名市立柏ヶ谷中学校	2	241	当所 医師
7月14日	海老名市立今泉中学校	2	177	当所 看護師
11月10日	海老名市立有馬中学校	3	196	当所 保健師
11月16日	厚木市立相川中学校	3	97	当所 医師
12月8日	清川村立宮ヶ瀬中学校	1、3	6	助産師 渡辺ふみこ
2月23日	厚木市立南毛利中学校	3	225	助産師 渡辺ふみこ
2月28日	海老名市立海老名中学校	3	169	当所 保健師
3月1日	海老名市立海西中学校	3	137	当所 医師
3月1日	厚木市立小鮎中学校	3	118	当所 保健師
3月2日	座間市立南中学校	3	122	助産師 渡辺ふみこ
3月2日	厚木市立玉川中学校	3	144	助産師 渡辺ふみこ
3月5日	厚木市立睦合東中学校	3	234	助産師 渡辺ふみこ
3月6日	座間市立座間中学校	3	150	当所 保健師
中学校 小計 16校		2,329人		
6月9日	相模向陽館高校(午前部)	2	138	当所、厚木児童相談所 保健師等
6月9日	相模向陽館高校(午後部)	2	122	当所、厚木児童相談所 保健師等
6月27日	座間高等学校	1	278	当所 保健師
6月30日	中央農業高等学校	1	195	当所 看護師
7月20日	有馬高等学校	1	318	当所 医師
9月12日	厚木清南高等学校 定時制	1～4	230	当所、厚木児童相談所 保健師等
3月13日	厚木北高等学校	1	278	助産師 渡辺ふみこ
高等学校 小計 7校		1,559人		
12月23日	座間養護学校有馬分教室	1～3年生	42名	当所 医師
特別支援学校 小計 1校		42人		
合計 24校		3,930人		

(5) エイズ予防事業

ア エイズ予防・啓発（平成5年度～）

エイズの正しい知識の普及・啓発とエイズに対する偏見や差別のない社会の実現を目指して啓発用チラシやパンフレットの配布を行いました。

各種イベントへの参加による啓発

実施日	イベント名	内 容	配布部数
10月21日	松蔭大学 「松陰祭」	・ポスターパネルの展示、小冊子・グッズの配布 ・パネルアンケート調査	250
11月7日	神奈川工科大学 「幾徳祭」	・ポスターパネルの展示、小冊子・グッズの配布 ・パネルアンケート調査	300

イ エイズ検査・相談(昭和61年度～)

エイズの感染予防及び県民の不安や疑問に対応するため、昭和62年2月からエイズの抗体検査を行っています。また、昭和61年4月から保健所に相談窓口を設置し、相談に応じています。平成18年6月以降、即日検査を実施しています。

(ア) エイズ相談・検査実施の推移

	昭和62	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
相談	152	768	711	837	400	529	585	558	542	459	437
検査	113	425	289	273	220	220	266	239	234	193	186

(イ) 平成29年度エイズ検査（性・年齢別）実施状況

性別	年齢		0～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
	総計							
男	119		5	43	30	20	12	9
女	67		3	34	15	7	6	2
計	186		8	77	45	27	18	11

(6) 肝臓疾患対策事業（平成7年度～）

ア B型(抗原)・C型(抗体)肝炎ウイルス検査

ウイルス性肝炎の重症化防止等のためにB型及びC型の肝炎ウイルス検査を行いました。

区分	B型	C型
検査者	7	7
陽性者		

イ 肝炎治療医療費助成

神奈川県肝炎治療医療給付実施要綱に基づき、B型及びC型の肝炎ウイルスのインターフェロン治療、B型肝炎ウイルスの核酸アナログ製剤治療、C型肝炎ウイルス性肝炎のインターフェロンフリー治療を行う者に対して、医療給付等の申請について県への経由事務を行いました。

区分	肝炎治療医療費助成申請件数
交付申請	252
その他	29



### 3 メンタルヘルス対策の充実

#### (1) 精神保健福祉事業

##### ア 精神保健福祉相談・訪問（昭和32年度～）

##### (ア) 把握区分

区 分	人 数		
	実人数	延人数	
		うち新規	
相 談	735	551	3,009
訪問指導	184	4	405

##### (イ) 担当者

区 分	総 数	医 師	福祉職	保健師	その他
相 談	3,115	82	2,039	976	18
訪問指導	469	40	298	109	22

##### (ウ) 診断

区分	実 人 数(人)	器 質 性 精 神 障 害	ア ル コ ー ル に よ る 障 害	覚 せ い 剤 等 他 の 薬 物	統 合 失 調 症	気 分 障 害	ス ト レ ス 関 連 障 害	生 理 的 障 害 等	成 人 の 人 格 ・ 行 動 障 害	精 神 遅 滞	心 理 的 発 達 の 障 害	小 児 期 ・ 青 年 期 の 障 害	て ん か ん	診 断 保 留	精 神 障 害 と 認 め ず	未 受 診	不 明
相談	735	32	36	13	168	78	41	2	17	13	24	0	2	2	4	126	177
訪問	184	5	7	3	65	20	12	1	6	8	2	0	0	1	2	25	27

##### (エ) 相談種別

区 分	延人数	治 療 の 問 題	生 活 上 の 問 題	社 会 参 加 の 問 題	心 の 健 康 問 題	その他
相 談	3,009	1,757	599	280	73	300
訪問指導	405	233	63	62	10	37

##### (オ) 相談者

区 分	総 数	本 人	家 族	医 療 機 関	市 町 村	その他
相 談	3,639	664	917	770	385	903
訪問指導	835	279	167	144	76	169

##### (カ) 援助方法

総 数	所内面接	電 話	文 書(メール)	訪 問
3,414	311	2,665	33	405

イ 教育広報活動

(ア) 普及啓発

a 講演会

実施日	内 容	場 所	対 象	参加者数
10月27日	アンリツクラブゲートキーパー研修	尼寺工業団地	企業の人事・労務監督者等	19

b 市町村主催普及啓発活動への支援

実施日	主催市町村	内 容
7月7日	清川村	健康祭り（こころの相談等）
11月18日	厚木市	地域交流事業

ウ 組織育成活動（昭和52年度～）

精神保健福祉関係団体

区 分	援 助 内 容	援助回数
精神障害者家族会	総会、会の運営助言等	2
断 酒 会	一般酒害相談研修会	1
自立支援サービス事業所	1 地域活動支援センター等の運営委員会等への参加、市町村窓口との連携、対応方法の検討 2 相談支援事業所等への運営助言及び援助	8

エ 社会復帰の援助等

本人・家族を対象とした教室（昭和47年度～）

区 分	内 容	開催参加回数	参加延人数
家族教室（当所）	家族と当事者の教室 当事者発表、グループミーティング	1	40

オ 医療保護関係事務

(ア) 精神保健診察（法27条）

精神保健福祉法に基づく申請、通報に対し精神保健福祉センター兼務職員として調査等を行いました。

区 分	件 数	調 査			指 定 医 診 察 結 果					
		取 下 げ	診 察 不 実 施	診 察	要 措 置	不 要 措 置				
						医 保 入 院	任 意 入 院	応 急 入 院	入 院 外 診 療	医 療 不 要
23条	183	3	50	130	107	8	2		11	2

※夜間休日の23条については精神保健福祉センター職員が対応しています

(イ) 精神科病院実地指導・実地審査（法38条の6）（平成9年度～）

a 精神保健福祉法に基づく精神科病院に対する実地指導

総施設数		厚木市	座間市	清川村
6		4	1	1
区 分	定 期	4	1	1
	随 時	3		

b 精神保健福祉法に基づく実地審査

（措置入院者及び医療保護入院者等の精神保健指定医による診察） (人)

施設数	実施数	実人数	審 査 結 果							
			措置入院		医療保護入院			任 意 入 院		
			継続	措置不要	継続	移行	入院不要	継続	移行	入院不要
6	7	39	3	1	26	1		6	2	

(ウ) 医療機関から法定の届出等受理件数

区 分	件数
医療保護入院者入院届（法第33条の1）	894
医療保護入院者退院届（法第33条の2）	813
定期病状報告書（医療保護入院者）	499
定期病状報告書（措置入院者）	5
計	2,211

カ 会議等

(ア) 地域精神保健福祉連絡協議会（平成8年度～）

開催日	内 容	対象委員	出席者数
2月5日	1 管内の精神保健福祉及び自殺対策の状況について 1 措置入院者等への支援と長期入院者の状況について 2 意見交換	社会福祉協議会、医療機関、市町村、障害者相談支援事業所、精神保健福祉センター、家族会	19

(イ) 地域支援研修(平成9年度～)

実施日	内 容	出席者	参加者数
6月16日	「高齢者のアルコールの問題と動機付け面接法」 講師 久里浜医療センター 湯本洋介医師	医療機関、地域の相談支援担当者、介護事業所等	60

(ウ) 市町村支援

a 市町村等精神保健福祉業務連絡会議（平成12年度～）

開催日	内 容	出席者	会 場	出席者数
5月25日	1 28年度事業実績・29年度事業計画について 2 障害者相談支援事業所の状況について	市町村精神保健福祉担当課長・自殺対策担当課長・担当者、相談支援事業所所長等、精神保健福祉センター職員	厚木合同庁舎会議室	21

b 市町村との連携及び協力（打合せ・連絡会・事業への協力等）

回 数	5
-----	---

(エ) 管内精神科医療機関、警察署、市町村、保健福祉事務所連絡会（平成25年度～）

実施日	内 容	場 所	対 象	出席者数
12月4日	1 厚木保健福祉事務所管内の精神障害者の状況 2 市町村の精神保健福祉の概況 3 医療機関の状況 4 精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの構築について 5 情報交換	厚木合同庁舎会議室	管内の6病院、5市町村、3警察署	22

※平成25年度より、管内医療機関連絡会と警察署連絡会議を合同で開催

キ 自殺対策事業（平成23年度～）

(ア) 会議

平成27年度以降、精神保健福祉連絡協議会の部会として地域自殺対策連絡会議・地域自殺対策ハイリスク地ネットワーク会議を開催しています。

開催日	内 容	出席者	会 場	出席者数
10月30日	「地域自殺対策連絡会議」 ・ 県、市町村、保健福祉事務所の取組み ・ 関係機関状況報告 ・ 意見交換	管内市町村自殺対策 主管課、警察、消防、 救急医療機関、精神保 健福祉センター	厚木合同 庁舎会議 室	18
10月30日	「地域自殺対策ハイリスク 地ネットワーク会議」 ・ 宮ヶ瀬湖周辺地域の自殺 に関する状況報告 ・ 関係機関の取組みと課題 ・ 意見交換  助言者：東海大学医学部付 属病院 市村 篤	管内市町村自殺対策主管 課、警察、消防、相模原 市自殺対策主管課、精神 保健福祉センター、がん・ 疾病対策課、ダム管 理事務所、清川村生きが い事業団、宮ヶ瀬ダム振 興財団、土木事務所、	厚木合同 庁舎会議 室	31

(イ) ゲートキーパー研修

対 象	開 催 回 数	参加者数
企業	1	19

(ウ) 地域自殺対策研修会

対 象	内 容	参加人数
地域ネットワーク関係者、地 域保健福祉関係者、管内行政 機関職員等	・ 自殺ハイリスク地の取組み ・ 「自殺未遂者支援の基本と最新知見の紹介」 札幌医科大学 河西千秋	27

(エ) 市町村との連携及び協力

自殺対策会議等出席回数等	3
キャンペーン等普及啓発事業参加回数	2

#### 4 認知症疾患対策の充実

##### (1) 認知症疾患対策保健所事業（昭和 58 年度～）

高齢化が進む中で認知症高齢者が増加しています。また若年性認知症疾患も増加しているため、高齢者に限らず認知症疾患に関する相談を中心に活動を実施しました。

##### ア 認知症疾患相談事業

###### (ア) 相談内容

区 分	実数	延数	相 談 内 容 (延数)							計
			疾病一般	問題行動	治療関係	看護介護	入院入所	福祉サービス	その他	
総 数	123	280	155	99	79	14	11	0	40	398
精神科医の定例相談	21	25	17	16	23	11	1			68
保健師・福祉職の随時相談	102	255	138	83	56	3	10		40	330

###### (イ) 相談の対象と方法

区分	相談件数	相談の対象		相談の方法			
		新規相談	継続相談	電 話	面 接	訪 問	その他
総 数	280	123	157	229	46	5	0
定 例 相 談	25	21	4		20	5	
随 時 相 談	255	102	153	229	26		

##### イ 認知症疾患訪問指導

訪 問 数	24 ( 20 )
-------	-----------

※ ( ) 内は実数

##### ウ 組織育成活動

###### 家族会

区 分	家 族 会 名	支援回数	内 容	参加者数
海老名市	四つ葉のクローバーの会	1	総会	30
座間市	手をつなぐ介護者の会	1	総会	30

管内若年性認知症カフェへの参加

開催回数 2 回 参加者数 延 62 人

エ 講演会

実施日	内 容	参加者数
12月22日	若年性認知症の方への支援	45

オ 会議

開催日	内 容	出席者	出席者数
6月14日	はいかい SOS ネットワーク連絡会議	管内市町村担当者等	15

## 5 難治性の疾患対策の充実

### (1) 難病患者地域支援対策推進事業（難病患者地域支援ネットワーク事業）

（平成 10 年度～）

厚生労働省の難病特別対策推進事業実施要綱に基づき、難病患者等の療養上の不安解消を図るとともに、関係機関との連携により適切な在宅療養支援を行い、患者家族の生活の質の向上を目的として実施しました。

#### ア 難病対策地域協議会

難病患者への支援体制の整備を図ることを目的として実施しました。

実施日	内 容	出席者数
2月1日	1 指定難病医療費助成制度について 2 平成 29 年度難病地域支援ネットワーク事業について 3 筋萎縮性側索硬化症 (ALS) 患者の在宅ケアの現状と課題を考える	33

#### イ 在宅療養支援計画策定・評価事業

重症患者の個別支援の充実及び在宅療養における保健・医療・福祉の連携を深め、総合的な支援体制の構築を図るため実施しました。

##### (ア) 在宅療養支援計画策定・評価委員会（難病対策地域協議会実務担当者会議）

実施日	内 容	出席者数
11月6日	1 難病のある方とご家族の災害への備えに関するアンケート結果について 2 医療機器装着児の災害対策	30

#### ウ 医療相談事業（昭和 55 年度～）

患者及び家族の療養上の不安を軽減するために講演会・相談会を実施しました。

実施日	内 容	講 師	参加者数
10月12日	脊髄小脳変性症及び多系統萎縮症患者の在宅でのからだの使い方・動かし方	神奈川県総合リハビリテーション事業団 地域リハビリテーション支援センター 理学療法士 平田 学 理学療法士 内山 陽彦	28



エ 訪問相談事業（平成10年度～）

医療相談等の事業に参加できない要支援難病患者について患者家族の精神的負担の軽減、QOLの向上を図るため訪問相談員を派遣し、個別の相談・指導・助言を行いました。

相談員	相談回数	家庭訪問（延）	所内相談（延）
保健師	24	12	103

(2) 特定疾患医療援護、特定医療費（指定難病）助成

ア 特定疾患医療費給付

神奈川県特定疾患医療給付実施要綱に基づき、入院通院をして治療を受けた者に対して、医療給付等の申請について県への経由事務を行いました。なお、この申請は一部の疾患を除き、難病の患者に対する医療等に関する法律の施行に伴い、平成27年1月1日から特定医療費（指定難病）助成制度へ移行しました。

特定疾患医療費給付申請件数 なし

イ 特定医療費（指定難病）助成

難病の患者に対する医療等に関する法律に基づき、支給認定等の申請について県への経由事務を行いました。

特定医療費支給認定申請件数 新規386件

(3) 先天性血液凝固因子障害医療給付（平成元年度～）

平成2年1月1日施行の神奈川県先天性血液凝固因子障害医療給付実施要綱に基づき、入院及び通院をして治療を受けた者に対して医療給付の申請について県への経由事務を行いました。

先天性血液凝固因子障害医療給付申請件数 転入 1件

## 6 原爆被爆者健康管理及び福祉対策事業

被爆者健康手帳、健康診断受診者証並びに各種手当の申請等について県への經由事務を行いました。原爆被爆者等の定期健康診断を年2回（5月と11月）実施しました。

### (1) 被爆者健康手帳等交付状況

区 分	既交付	新規交付 (△は減)	合計	平成30年3月31日 現在の交付数
総 数	476	2	478	478
被 爆 者 健 康 手 帳	180	△4	176	176
第 1 種 健 康 診 断 受 診 者 証	5		5	5
第 2 種 健 康 診 断 受 診 者 証	4		4	4
被爆者のこども健康診断受診証	287	6	293	293

### (2) 被爆者健康診断受診状況

区 分	総 数	被爆者	被爆者の こども	要精検者	要治療者	
平成 27 年度総数	11	9	2	5	0	
平成 28 年度総数	11	8	3	1	0	
平成 29 年 度	総 数	11	8	3	1	0
	第 1 回	5	2	3	1	
	第 2 回	2	1	1		

## 7 石綿による健康被害の救済支援事業

### (1) 相談対応状況（平成17年7月～）

石綿（アスベスト）による健康被害に関して、県民の不安解消のための相談対応を実施しました。

相談件数	主 な 相 談
0	健康相談、アスベスト救済法相談等 累計64件

### (2) 申請状況

「石綿による健康被害の救済に関する法律」（平成18年法律第4号）に基づき、石綿（アスベスト）による健康被害を受けられた方及びそのご遺族で、労災補償等の対象とならない方に対して、救済給付の支給を行うための認定申請の受付、送付（独立行政法人 環境再生保全機構）を行いました。

申請件数	申 請 内 容
1	認定申請・療養手当請求

## 8 地域保健師業務連絡会議等実施状況

### (1) 地域保健師業務連絡会議

開催日	内 容	場 所	構 成 員	出席者数
5月11日	議題 1 地域保健師業務連絡会議について (1)平成28年度実績報告 (2)平成29年度計画(案) 2 市町村および保健福祉事務所における保健福祉事業について～平成29年度新規事業及び重点事業について～ 3 その他情報交換 ①保健所・市町村保健師実習について ②保健師関連研修 ③統括保健師に関すること ④神奈川県看護実習指導者講習会(特定分野)について ⑤厚木児童相談所からの情報提供 ⑥未病の取組みについて・「共に生きる社会」について	厚木合同庁舎 2号館4階AB会議室	厚木市 健康づくり課 海老名市 健康づくり課 座間市 健康づくり課 愛川町 健康推進課 清川村 保健福祉課  上記所属の課長及び各市町村保健師の代表者	19

### (2) 管内保健師研究会

開催日	内 容	場 所	対 象	参加者数
6月28日	テーマ 「事例検討会の参加と運営を学ぶ～ファシリテーターの役割を通して～」 講師 保健師のための相談室 なごみ 主宰 保健師	厚木保健福祉事務所大和センター講堂	①県央・県西地区の保健福祉事務所・センター及びその管内市町村の保健師等 ②県保健福祉事務所保健師等	25
11月13日	テーマ 「データをいかした地域づくりと保健師活動」～保健師活動見える化のために～ 講師 立命館大学 衣笠総合研究機構 地域健康社会学研究センター センター長	小田原保健福祉事務所 多目的教室2・実習室		25

1月23日	<p>テーマ 「ストレスフルな状況に遭遇しても心身ともに健康でいるために」 ～自己効力感(セルフエフィカシー)で自分を守る!～</p> <p>講師 県立保健福祉大学 保健福祉学科 准教授 産婦人科医</p>	厚木合同庁舎 2号館4階AB 会議室	厚木保健福祉事務所、厚木保健福祉事務所大和センター管内の実務経験1から3年程度の保健師・管理栄養士(対象者のキャリアレベルA-1)	24
3月12日	<p>1 PDCA サイクルに基づく保健活動の展開について 2 自治体保健師の標準的キャリアラダーについて 3 保健師活動のコアについて 4 中堅保健師へのエール</p> <p>助言者 厚木保健福祉事務所保健福祉部長</p>	厚木合同庁舎 2号館4階防 災宿泊室	管内市町村・県の中堅保健師 (自治体保健師の標準的なキャリアラダーA-2またはA-3)	5

### (3) 定例連絡会

開催日	内 容	場 所	構 成 員	参加者数
8月3日	<p>1 各市町村、保健福祉事務所の保健師活動に関する課題 2 人材育成について 3 その他 情報交換</p>	厚木合同庁舎 1号館3階C 会議室	県央地区(厚木保健福祉事務所及び大和センター管内)の市町村・県の総括的な立場の保健師	19

### (4) 代表幹事会

開催日	内 容	場 所	構 成 員	出席者数
3月16日	<p>1 平成29年度地域保健師業務連絡会議について 2 平成30年度地域保健師業務連絡会議の計画について</p>	厚木合同庁舎 1号館3階C 会議室	厚木保健福祉事務所管内市町村の代表幹事	6

### (5) 平成30年度保健師学生地域実習受入れ連絡会

開催日	内 容	場 所	構 成 員	出席者数
2月28日	<p>1 平成29年度実習について 実習状況等、スタンダードモデル、看護実習指導者講習会について 2 平成30年度実習について 市町村及び保健福祉事務所の実習受け入れ分担 地域保健実習合同セミナー市町村保健活動の紹介等の役割分担</p>	厚木合同庁舎 2号館4階防 災宿泊室	市町村・保健福祉事務所 保健師学生実習受け入れ担当者	15

9 保健師業務

(1) 家庭訪問

総 数	種 別																			
	感 染 症	結 核	精 神 障 害	心身障害					生活 習慣病		難 病	小児特定				そ の 他 疾 病	未熟児		妊 産 婦	そ の 他
				1 歳 未 満	6 歳 未 満	18 歳 以 下	39 歳 以 下	40 歳 以 上	39 歳 以 下	40 歳 以 上		1 歳 未 満	6 歳 未 満	18 歳 未 満	18 歳 以 上		1 歳 未 満	1 歳 以 上		
実数 (人)	215	24	89	45	3	3				7	25	2	11	6						
延数 (人)	457	33	200	93	10	10				7	47	5	29	23						

訪問内容別再掲															
精神障害			特定疾患					介護 保険		児 童 虐 待	小児アレルギー疾患				高 齢 者 虐 待
社 会 復 帰	老 人 性 認 知 症	ア ル コ ー ル	膠 原 病	血 液 系	循 環 器	神 経 系	消 化 器	専 門 調 査	苦 情 等 調 査		喘 息	皮 膚 炎	ア ト ピー 性	ギ ー の 疑 い	
	1	9	1	1		24				6					
	2	10	1	1		45				20					

(2) 所内指導

項 目	計	感 染 症	結 核	精 神 障 害	老 人 性 認 知 症	心 身 障 害	障 害 児	生 活 習 慣 病	難 病	小 児 特 定	そ の 他 の 疾 病	妊 婦	産 婦	未 熟 児	乳 児	幼 児	思 春 期	エ イ ズ	女 性 の 健 康	そ の 他
面接 (人)	686	77	105	96	3	27	1	279	88							1		7	2	
電話 (人)	3,406	346	1216	831	22	2	185	7	315	277	4	10			4	7	1	144	31	4
文書 メール (人)	308	7	103	22			8		123	45										
合計 (人)	4400	430	1424	949	25	2	220	8	717	410	4	10	0	0	4	8	1	151	33	4

(3) 家庭訪問以外の保健活動

項目	合計	健康相談	集団検診	健康教育	デイケア	地区組織活動
開設回数 (回)	174	55	5	103		11
指導延人員 (人)	4878	228	119	4308		223

## 10 保健福祉サービス連携調整会議

管内における関係機関、団体等の連携により行われる各種保健福祉サービスの効果的かつ円滑な推進を図るため、委員会・協議会を開催しました。

平成 29 年度厚木保健福祉事務所保健福祉サービス連携調整会議  
(委員会・協議会の総称)

- ① 母子保健委員会 ————— 実務担当者会議等 (P13, 14)
- 保健福祉課 1 回 保健福祉課 2 回
- 学識経験者 医師会代表 産科医療機関 訪問看護師 児童福祉司  
行政機関職員 (市町村・保健福祉事務所所長 保健師 管理栄養士  
事務職、児童相談所専門福祉士・保健師)
- ② 地域食生活対策推進協議会 ————— 実務担当者会議等 (P20)
- 保健福祉課 1 回 保健福祉課 2 回
- 学識経験者 行政機関職員 (市町村健康づくり主管課・危機管理主管課 課長・  
管理栄養士・保健師・事務職 保健福祉事務所所長)  
※(実務担当者会議のみ) 保育部門栄養士 教育委員会栄養士
- ③ 地域精神保健福祉連絡協議会 ————— 実務担当者会議等 (P47, 48)
- 保健予防課 1 回 保健予防課 5 回
- 医療機関 家族会 警察署 消防署 障害福祉相談支援事業所 生きがい事業団  
観光協同組合 社会福祉協議会 行政機関職員 (市町村精神保健福祉担当課・自  
殺対策担当課 県政総合センター ダム管理事務所 土木事務所 教育事務所  
精神保健福祉センター 県保健福祉事務所)
- ④ 歯及び口腔の健康づくり推進委員会 ————— 実務担当者会議等 (P25)
- 保健福祉課 1 回 保健福祉課 2 回
- 歯科医師会代表 歯科衛生士会代表 学識経験者 8020 運動推進員  
行政機関職員 (市町村介護保険主管課・歯科保健主管課保健師  
保健福祉事務所歯科医師 歯科衛生士 保健師 事務職)
- ⑤ 難病対策地域協議会 ————— 実務担当者会議等 (P51)
- 保健予防課 1 回 保健予防課 1 回
- 医師会代表 専門病院関係者 地域病院関係者 リハビリ専門機関ソーシャル  
ワーカー 当事者家族 訪問看護ステーション看護師 居宅介護支援事業所介  
護支援専門員 学識経験者 行政機関職員 (公共職業安定所難病患者就職サポ  
ーター 市町村障がい福祉担当課 がん・疾病対策課 保健福祉事務所保健師)

## 第3章

# 健康で快適な生活環境の確保

1 食品保健対策の充実	59
2 環境保健対策の充実	65
3 医薬品等安全対策の充実	70



## 1 食品保健対策の充実

食生活の多様化、流通の国際化が進む中、多種多様な食品が出回り、食品の安全性への関心がますます高まっています。食中毒等、食品による危害の発生を防止し、地域において安心できる食生活を確保するため、次の事業を実施しました。

### (1) 食品関係営業施設の監視指導

食品営業施設の許認可事務を行うとともに、監視指導を実施し、食品等に起因する衛生上の危害の発生防止に努めました。

#### ア 許可営業施設(政令)

業種	区分	地区別施設数						許可件数		廃業件数	監視指導件数	
		総数	厚木市	海老名市	座間市	愛川町	清川村	移動営業	新規			更新
飲食店営業		4,301	2,033	990	736	353	50	139	476	382	411	2,472
菓子(パンを含む)製造業		344	136	88	64	31	7	18	30	37	21	330
乳処理業		3	1	2								2
乳製品製造業		9	4	5						1		6
魚介類販売業		515	251	116	91	52	2	3	77	51	87	324
魚肉練り製品製造業		2	1	1								3
食品の冷凍又は冷蔵業		33	19	6	2	5	1		2	3	5	16
缶詰又は瓶詰食品製造業		4	2			2			1			2
喫茶店営業		926	493	189	113	117	4	10	101	138	133	240
アイスクリーム類製造業		4	2	1		1				1		9
乳類販売業		1,000	478	246	163	102	7	4	103	116	128	474
食肉処理業		34	20	6	3	5			2	3	3	32
食肉販売業		576	277	117	100	62	10	10	79	63	87	363
食肉製品製造業		9	6	1		2			1	2	1	7
食用油脂製造業		1				1						1
みそ製造業		13	6	4	2		1		1	1		14
ソース類製造業		4	2			1	1					3
酒類製造業		7	4	2		1				1		4
豆腐製造業		10	4	1	5					2		13
納豆製造業		1		1								2
麺類製造業		10	4	1	4	1					2	15
総菜製造業		47	23	12	7	4	1		3	7	6	47
添加物製造業		4		1		3						1
清涼飲料水製造業		8	5	2		1						5
氷雪販売業		2	1		1					1		2
合計		7,867	3,772	1,792	1,291	744	84	184	876	809	884	4,387

イ 許可営業施設(条例)

業種	区分	地区別施設数						許可件数		廃業件数	監視指導件数
		総数	厚木市	海老名市	座間市	愛川町	清川村	移動営業	新規		
魚介類行商		1	1								
魚介類加工業		7	3	3		1				1	6
発酵乳等販売業		39	22	6	7	2	2	1	9	2	9
合計		47	26	9	7	3	2	0	1	9	15

ウ 届出営業施設

業種	区分	地区別施設数							監視指導件数
		総数	厚木市	海老名市	座間市	愛川町	清川村	移動営業	
給食施設	学校	44	19	3	12	9	1		66
	病院・診療所	9	6	2			1		3
	事業所	5	1	1	2		1		4
	その他	133	57	28	37	9	2		122
	小計	191	83	34	51	18	5		195
乳搾取業		49	16	16	6	11			
食品製造業		224	118	42	23	30	10	1	202
野菜果物販売業		777	349	185	153	72	9	9	322
総菜販売業		685	333	157	121	59	9	6	330
菓子(パンを含む)販売業		1,506	660	389	284	140	18	15	456
食品販売業(上記以外)		1,879	816	483	362	156	27	35	735
食品添加物の製造業		3	1		1	1			8
食品添加物販売業		212	90	58	47	15	1	1	117
器具・容器包装・おもちゃの製造業又は販売業		609	284	148	118	51	7	1	290
合計		6,135	2,750	1,512	1,166	553	86	68	2,655

(2) 営業施設数の推移

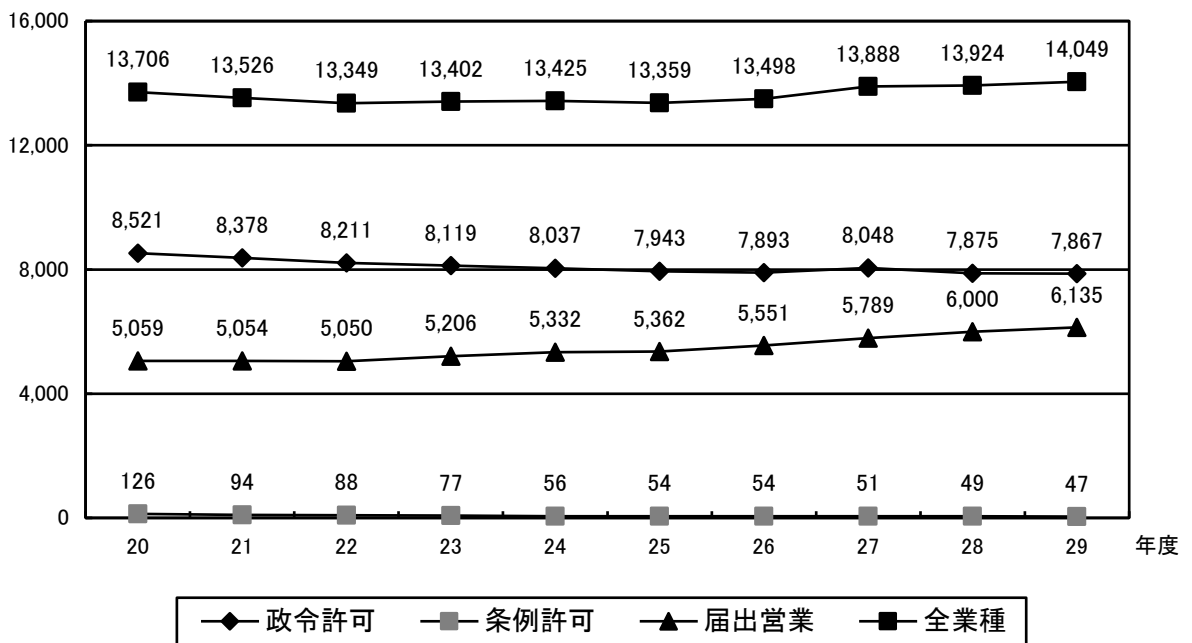
ア 市町村別営業施設数の推移

年度	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
市町村名										
厚木市	6,781	6,696	6,620	6,614	6,563	6,422	6,530	6,620	6,577	6,548
海老名市	2,841	2,794	2,801	2,867	2,925	2,939	2,958	3,173	3,249	3,313
座間市	2,379	2,371	2,314	2,311	2,305	2,373	2,375	2,398	2,418	2,464
愛川町	1,404	1,379	1,334	1,320	1,334	1,315	1,301	1,332	1,313	1,300
清川村	182	185	166	166	162	161	169	167	166	172
移動営業	119	101	114	124	136	149	165	198	201	252
合計	13,706	13,526	13,349	13,402	13,425	13,359	13,498	13,888	13,924	14,049

イ 許可・届出別営業施設数の推移

年度		20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
		市町村名									
政令許可	厚木市	4,303	4,247	4,175	4,111	4,018	3,917	3,899	3,951	3,841	3,772
	海老名市	1,753	1,720	1,718	1,725	1,738	1,733	1,718	1,796	1,775	1,792
	座間市	1,410	1,386	1,340	1,323	1,299	1,322	1,301	1,289	1,269	1,291
	愛川町	892	864	815	792	803	788	773	786	766	744
	清川村	88	93	87	84	84	83	83	82	81	84
	移動営業	75	68	76	84	95	100	119	144	143	184
	合計	8,521	8,378	8,211	8,119	8,037	7,943	7,893	8,048	7,875	7,867
条例許可	厚木市	74	59	55	50	37	34	34	32	29	26
	海老名市	23	14	14	9	6	6	7	8	8	9
	座間市	12	8	7	6	6	7	7	7	7	7
	愛川町	13	10	9	9	4	3	3	2	3	3
	清川村	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	移動営業	1	1	1	1	1	2	1			
	合計	126	94	88	77	56	54	54	51	49	47
届出営業	厚木市	2,404	2,390	2,390	2,453	2,508	2,471	2,597	2,637	2,707	2,750
	海老名市	1,065	1,060	1,069	1,133	1,181	1,200	1,233	1,369	1,466	1,512
	座間市	957	977	967	982	1,000	1,044	1,067	1,102	1,142	1,166
	愛川町	499	505	510	519	527	524	525	544	544	553
	清川村	91	90	77	80	76	76	84	83	83	86
	移動営業	43	32	37	39	40	47	45	54	58	68
	合計	5,059	5,054	5,050	5,206	5,332	5,362	5,551	5,789	6,000	6,135

(営業施設数の年度別推移)



## (3) 食品等輸入事務所等の届出

市町村名	年 度				
	25	26	27	28	29
厚 木 市	6	6	8	8	6
海 老 名 市	3	3	4	5	4
座 間 市	1	1	1	1	1
愛 川 町			1	1	
清 川 村					
移 動 営 業					
合 計	10	10	14	15	11

## (4) 調理師免許等関係事務の取扱い

項 目	総 数	免許申請	書 換	再交付
調 理 師	132	109	12	11
製菓衛生師	19	16	3	
ふぐ包丁師	1	1		
合 計	152	126	15	11

## (5) 食品・器具等の収去検査

管内で製造又は流通する食品を収去し、細菌検査、理化学検査を実施しました。

種 別	区 分	収去件数	不適件数		
			総 数	細菌試験	理化学試験
乳肉食品	魚 介 類	4	0		
	冷 凍 食 品	3	0		
	肉卵類及びその加工品	2	0		
	乳 ・ 乳 製 品	2	0		
	アイスクリーム類	4	0		
	小 計	15	0		
一般食品	穀類及びその加工品	3	0		
	野菜類・果実及びその加工品	9	0		
	菓 子 類	20	0		
	清 涼 飲 料 水	2	0		
	そ の 他 の 食 品	111	0		
	小 計	145	0		
合 計		160	0		

## (6) 違反食品等の発見等

食 品 の 分 類	件 数	違反内容	措 置	備考
そ の 他 食 品	1	表示違反	始末書徴収	
穀類及びその加工品	1	表示違反	始末書徴収	

(7) 違反施設

営業の種類	件数	違反内容	措置	備考
飲食店営業	2	食中毒	営業禁止	

(8) 食中毒予防啓発及び食中毒発生状況

食品営業施設に対する監視指導に加え、食品衛生月間（8月）のうち8月1日から一週間を食中毒予防週間と位置付け、厚木地区食品衛生協会と共同で街頭キャンペーン事業を実施し、食品等事業者、消費者、関係機関に対し、リーフレット等を用いて、食中毒予防の注意喚起を行いました。

食中毒が疑われる事例に対し、原因究明のため迅速かつ的確な調査を実施し、被害の拡大を防止するとともに、再発防止を図りました。

平成29年度の食中毒発生状況（厚木保健福祉事務所管内）

発生月日	原因施設	喫食者数	患者数	病因物質	原因食品
4月13日	飲食店	75	50	ノロウイルスGⅡ	当該施設で提供された食事

(9) 食品衛生講習会

営業施設の食品衛生責任者等に対し、食品の衛生的取扱い等について講習を行い、食品衛生知識の普及に努めました。また、消費者に対しても家庭における食中毒予防を目的とした講習会を実施しました。

対象者	回数	受講人数	内容
営業者	35	2,031	食品衛生責任者講習会 食中毒予防講習会 給食施設従事者講習会
消費者	5	778	食中毒予防について
合計	40	2,809	

(10) 苦情処理

消費者からの食品等に対する苦情について、迅速かつ的確な処理を行い、再発防止に努めました。

項目 分類	総数	異物混入	かび	腐敗変敗	異味異臭	不衛生	容器包装の不良	有症苦情	その他
乳・乳製品・乳類加工品	1					1			
魚介類及びその加工品	6	1			1			3	1
肉卵類及びその加工品	9				1	1		6	1
穀類及びその加工品	7	4				1		1	1
野菜類・果実及びその加工品	15	9	2	2		1		1	
菓子類	10	4			1			2	3
その他	79	23		2	2	14		32	6
不明	0								
施設に関するもの	11					6			5
合計	138	41	2	4	5	24	0	45	17

※ 食品の分類は衛生行政報告例に準ずる

(11) 苦情処理数の推移

項目 年度	25	26	27	28	29
異物混入	35	58	100	53	41
かび	7	6	7	1	2
腐敗変敗	4	12	5	1	4
異味異臭	12	15	18	11	5
不衛生	31	56	43	30	24
容器包装の不良	1	1	1		
有症苦情	74	66	39	53	45
その他	15	14	18	30	17
合計	179	228	231	179	138

## 2 環境保健対策の充実

### (1) 生活衛生指導事業

#### ア 生活環境指導事業

理容所、美容所、クリーニング所、旅館、興行場、公衆浴場の許認可及び衛生措置の遵守等を図るため、監視指導を行いました。

また、「墓地、埋葬等に関する法律」(昭和23年法律第48号)第10条の規定に基づく許可等を行いました。

#### (ア) 環境衛生関係営業施設数及び監視指導状況

業種	項目 施設数	市 町 村 別 施 設 数 内 訳					許 可 (確認) 件 数	廃 止 件 数	監 視 件 数
		厚木市	海老名市	座間市	愛川町	清川村			
理 容 所	325	148	74	73	29	1	10	15	90
美 容 所	651	280	183	144	41	3	43	22	189
ク リ ー ニ ン グ 所	260	118	61	57	23	1	6	15	77
旅 館	87	56	7	2	8	14	2		49
興 行 場	7	2	3	1	1				2
公 衆 浴 場	49	26	12	5	2	4	2	4	35
合 計	1,379	630	340	282	104	23	63	56	442

#### (イ) 免許事務処理

免許の種類	免許申請	書換・訂正	再交付	返納
クリーニング師	2			

#### (ウ) 生活環境衛生関係施設

区 分	施 設 数	監 視 指 導 件 数
化 製 場	1	1
火 葬 場	1	1
産 あ い 物 処 理 業	1	1

#### (エ) 墓地等相談件数及び許可件数

項 目	相談数	許可数
新 設	3	
変 更	3	1
廃 止	2	1
合 計	8	2

イ 建築物衛生対策強化事業

法に基づく届出の受理、建築物登録業の登録事務を行うとともに、特定建築物への立入検査及び指導を行い、衛生的環境の確保に努めました。

(ア) 特定建築物設置施設数及び監視指導状況

用 途	施設数	市 町 村 別 施 設 数					内 訳	監視件数
		厚 木 市	海老名市	座 間 市	愛 川 町	清 川 村		
総 数	175	107	33	25	9	1	18	
興 行 場	3	1	1		1			
百 貨 店	1	1						
店 舗	60	24	18	13	4	1	5	
事 務 所	70	51	8	8	3		10	
学 校	18	12	2	3	1			
旅 館	11	9	2				2	
集 会 場	5	4	1					
図 書 館	2		1	1				
遊 技 場	2	2						
その他学校	3	3					1	

(イ) 建築物衛生管理業登録営業所数及び監視指導状況

登 録 区 分	登 録 営 業 所 数	監 視 指 導 件 数
建 築 物 清 掃 業	27	4
建 築 物 空 気 環 境 測 定 業	3	
建 築 物 空 気 調 和 用 ダ ク ト 清 掃 業		
建 築 物 飲 料 水 水 質 検 査 業	4	1
建 築 物 飲 料 水 貯 水 槽 清 掃 業	32	7
建 築 物 排 水 管 清 掃 業	8	1
建 築 物 ね ず み 昆 虫 等 防 除 業	11	3
建 築 物 環 境 衛 生 総 合 管 理 業	3	1
合 計	88	17



ウ 浄化槽維持管理推進事業

浄化槽の維持管理について、設置届の受理及び大規模施設への立入調査等を実施するとともに、保守点検業の登録事務及び指導を行い、生活環境の改善に努めました。

(ア) 浄化槽設置基数及び監視指導状況

項目 規模別等	設置基数	市 町 村 別 施 設 数 内 訳					監視 件数
		厚木市	海老名市	座間市	愛川町	清川村	
501人槽以上	10	4	2	1	3		10
500人槽以下	11,803	4,606	2,312	3,048	1,737	100	57
合 計	11,813	4,610	2,314	3,049	1,740	100	67

(イ) 浄化槽保守点検業登録営業所数及び監視指導状況

登 録 事 業 者 数	管内登録営業所数	監 視 指 導 件 数
57	17	13

エ 住まいと環境衛生推進事業

ダニアレルギーをはじめとする住まいに起因する健康被害の予防及びねずみ・衛生害虫等の駆除に係る相談窓口を開設し、必要な情報提供や改善方法等の助言指導を行いました。

主 な 相 談 内 容	件 数
衛 生 害 虫 等 の 対 策	34 (うち同定7:再掲)
室 内 空 気 環 境	
浄 化 槽 等	
飲 料 水	

(2) 水浴場等対策事業

プールについて、設置の許可及び監視指導を行うとともに、講習会を開催し、公衆衛生の確保と事故防止に努めました。

ア 水浴場等施設数及び監視指導状況

項目 区分	施設数	市 町 村 別 施 設 数 内 訳					許 可 件 数	廃 止 件 数	監 視 件 数
		厚木市	海老名市	座間市	愛川町	清川村			
プール	38	11	7	14	4	2		1	37

イ 講習会開催状況

対 象 者	開 催 回 数	受 講 者 数
プ ー ル 管 理 者	1	17

(3) 温泉指導監督事業

源泉、温泉利用施設の許可及び監視指導を行い、温泉の適正利用及び保護に努めました。

源泉、温泉利用施設

区 分	源 泉 数	利用施設数	源 泉 地 名
厚 木 市	11	12	七沢温泉、飯山温泉
海老名市	3	2	
座間市	1	1	
清川村	4		
合 計	19	15	

(4) 動物保護等対策事業

犬、猫の飼育指導を行うとともに、犬による事故の状況について調査・指導を行い再発防止に努めました。

ア 飼えなくなった犬、猫の引取り状況

項目 区分	頭 数	市 町 村 別 頭 数					内 訳
		厚 木 市	海老名市	座間市	愛川町	清川村	
犬	4	3	1				
猫	9	5	2	2			
合 計	13	8	3	2	0	0	

イ こう傷事故の発生状況

市 町 村 別 頭 数						内 訳	合 計
厚 木 市	海老名市	座間市	愛川町	清川村			
12	3	6	2			23	

ウ 犬、猫の苦情相談等の処理状況

(ア) 動物保護センター依頼分(件数)

捕獲依頼	収容依頼	合 計
2	1	3

(イ) 保健福祉事務所処理分

内容 区分	放し飼い	鳴き声	糞尿	野良猫に餌	その他	合 計
犬	13	56	3		61	133
猫			14	21	107	142
合 計	13	56	17	21	168	275

エ 犬の登録及び狂犬病予防注射実施状況（参考）

区分	項目 頭数	市 町 村 別 頭 数 内 訳				
		厚 木 市	海老名市	座 間 市	愛 川 町	清 川 村
登 録	29,716	12,578	6,858	6,981	3,014	285
(内) 新規登録	1,992	869	455	480	168	20
狂犬病予防注射	23,546	10,295	5,409	5,495	2,123	224

(5) 水道指導事業

専用水道及び簡易専用水道等の確認、指導を行うとともに、水道水源の水質検査や水道施設の維持管理の指導を行い、安全な飲料水の確保に努めました。

ア 水道施設数及び監視指導状況

区分	項目 施設数	町村別施設数内訳		監視 件数
		愛 川 町	清 川 村	
上 水 道	1	1		
簡 易 水 道	1		1	
専 用 水 道	3	2	1	3
簡 易 専 用 水 道	54	50	4	2
合 計	59	53	6	5

イ 小規模水道等施設数及び監視指導状況

区分	項目 施設数	町村別施設数内訳		監視 件数
		愛 川 町	清 川 村	
小 規 模 水 道	2	2		2
小規模受水槽水道	85	69	16	
合 計	87	71	16	2

### 3 医薬品等安全対策の充実

医薬品等の安全性・有効性、品質の確保、適正使用の推進及び安全対策の充実並びに麻薬・覚せい剤等の薬物乱用防止対策の強化などを通して県民の健康づくりと地域における保健医療サービスの向上に努めました。

#### (1) 薬事指導監督事業

##### ア 薬局・医薬品販売業等施設数

業種 市町村	総数	薬局	医薬品販売業			製造販売業 製造販売業等	薬局医薬品 製造業	製造販売業等 製造業・ 医薬品等	販売・貸与業 医療機器等 高度管理	管理医療機器 販売・貸与業	再生医療等 製品販売業
			店舗	卸売	小計						
厚木市	1,209	94	40	75	115	4	4	67	137	784	4
海老名市	513	50	21	7	28	3	3	12	60	357	
座間市	448	44	24	9	33	3	3	21	53	290	1
愛川町	152	13	6	5	11			20	12	96	
清川村	5		1		1					4	
合計	2,327	201	92	96	188	10	10	120	262	1,531	5

##### イ 薬局・医薬品販売業等取扱い件数

業種 区分	総数	薬局	医薬品販売業			製造販売業 製造業	製造業 製造業	高度管理 医療機器 等販売・貸与業	管理医療機器 販売・貸与業	再生医療等 製品販売業
			店舗	卸売	小計					
新規許可申請	167	16	7	5	12			19	120	
許可更新申請	74	20	16	12	28	4	4	17		1
製造販売承認申請	0									
製造販売届	0									
許可証等書換・再交付申請	20	8	2	6	8			4		
管理者兼務許可申請	19	5		14	14					
変更届	1,264	641	184	91	275	1	1	136	202	8
休止・再開届	4			2	2				2	
廃止届	79	7	5	8	13	2	2	10	44	1

##### ウ 薬事監視実施状況

業種 項目	総数	薬局	医薬品販売業			製造販売業 製造業	製造業 製造業	製造販売業等 製造業・ 医薬品等	販売・貸与業 医療機器等 高度管理	管理医療機器 販売・貸与業	再生医療等 製品販売業
			店舗	卸売	小計						
対象数	2,247	191	89	97	186	11	11	120	256	1,466	6
立入検査	433	69	45	36	81	7	7	14	82	171	2
違反件数	0										

(2) 毒物・劇物指導監督事業

ア 毒物・劇物販売業等施設数

業種 市町村	総数	毒物・劇物販売業				製造業	輸入業	業務上取扱者※	その他
		一般	農業用品目	特定品目	小計				
厚木市	130	103	15	2	120	4		3	3
海老名市	43	35	4		39	2		1	1
座間市	37	27	2		29	3	1	1	3
愛川町	14	7	2		9	4	1		
清川村	1		1		1				
合計	225	172	24	2	198	13	2	5	7

※毒物及び劇物取締法第22条第1項に規定のあるもの(以下同じ)

イ 毒物・劇物販売業等取扱い件数

業種 区分	総数	毒物・劇物販売業				業務上取扱者	特定毒物研究者
		一般	農業用品目	特定品目	小計		
新規登録申請・届出	13	13			13		
登録更新申請	29	26	3		29		
登録票書換え等交付申請	4	4			4		
毒物・劇物 設置届	11	11			11		
取扱責任者 変更届	34	29	5		34		
変更届	15	13	2		15		
廃止届	11	9	2		11		

ウ 毒物・劇物監視実施状況

業種 項目	総数	毒物・劇物販売業				製造業	輸入業	業務上取扱者	その他
		一般	農業用品目	特定品目	小計				
対象数	222	167	26	2	195	13	2	5	7
立入検査	96	65	3		68	1		26	1
違反件数	0								

(3) 麻薬指導監督事業

ア 麻薬免許取扱い件数

業種 区分	総数	施用者	管理者	小売業者	卸売業者	研究者
新規申請	102	85	7	10		
継続申請	279	195	22	58	4	
変更	71	64		7		
廃止及び返納	374	285	26	59	4	

イ 麻薬監視実施状況

項目	業種 総 数	麻薬卸売業者	麻薬小売業者	麻薬研究者	麻薬取扱い施設	
					病 院	診 療 所
対 象 数	304	7	134	4	20	139
立 入 検 査	62	4	34	1	23	
違 反 件 数	2				2	

(4) 薬物乱用防止対策事業

ア 街頭キャンペーン等

実施日	名称	場所	内容	参加者数
6月18日	薬物乱用防止 街頭キャンペーン	小田急線 本厚木駅前(北口)	約750人対象 啓発資材配布	81 (9団体)
11月19日	薬物乱用防止 街頭キャンペーン (座間ふるさと祭り内)	座間中学校	約700人対象 啓発資材配布	13 (2団体)
2月17日	薬物乱用防止 街頭キャンペーン	コピオ愛川店	約500人対象 啓発資材配布	31 (9団体)
3月2日	厚木保健福祉事務所管内 薬物乱用防止推進 地 域 連 絡 会	厚木合同庁舎 1号館3階会議室	管内における薬物乱用の 現状について 神奈川県における薬物乱 用防止対策について 関係機関・団体の活動状況 について 厚木保健福祉事務所にお ける相談業務実施状況に ついて	18

## 第4章

# 健やかで安心した生活を支える福祉の推進

1 福祉事業の普及・支援	73
2 福祉事業の推進	76

## 1 福祉事業の普及・支援

### (1) 地域福祉の事業

#### ア 民生委員児童委員（昭和23年度～）

社会調査、要援護者の指導、福祉施設との連携、関係行政機関への協力など、地域における福祉活動の中心的役割を担っている民生委員児童委員の活動費等を負担しました。

（平成30年3月31日現在）

区分 市町村名	定数			活動件数		訪問回数	連絡調整回数	活動日数
	民生委員 児童委員	主任児童委員	合計	相談・支援件数	その他の活動件数			
総数	984	96	1,080	10,834	169,997	184,745	91,798	163,978
厚木市	269	31	300	5,454	70,833	70,561	36,246	52,719
大和市	255	22	277	2,340	36,729	40,725	19,953	40,047
海老名市	144	12	156	809	20,842	32,402	11,805	23,716
座間市	132	12	144	632	13,583	12,832	9,397	17,563
綾瀬市	117	12	129	773	20,605	16,799	9,048	19,838
愛川町	59	5	64	802	6,819	10,603	5,136	9,121
清川村	8	2	10	24	586	823	213	974

#### イ 障害福祉相談員

従来、県が設置していた障害福祉相談員については、平成25年度より、市町村が実施主体となることとなりました。なお、相談員に対する研修については、引き続き県保健福祉事務所が企画・開催することとなりました。

開催日	内容	場所	参加者数
9月29日	講演 「精神障害者の相談対応について」 講師：厚木保健福祉事務所 保健師	厚木合同庁舎3階会議室	相談員、担当行政職員等 14名



ウ バリアフリーの街づくり

バリアフリー街づくりに関する県民への普及啓発、とりわけ児童生徒に対して「心のバリアフリー」についての意識の高揚を図るため、色覚障害の擬似体験、パンフレット等の配布を行ったほか、海老名市等との共催によるイベントを開催しました。

開催日	内 容	場 所	配布数 参加者数
7月4日～7日	「清川村健康まつり」における、県発行小学生向け教育用冊子「街も、私たちもバリアフリーになろうよ」を使つての普及啓発	清川村保健福祉センターやまびこ	29
9月18日	「第34回座間市社協福祉まつり色覚障害擬似体験ツールを使ったバリアフリーコーナーの設置（「CUD ってなんだろう？～カードゲームで学ぶカラーユニバーサルデザイン～」）」	ハーモニーホール座間・ふれあい広場・サニープレイス座間	悪天候により中止
(ア)11月3日 (イ)12月23日	「第15回海老名市こころのバリアフリー2017～かかわり・つながり・ささえあい～」 ①地域開催「えびな・この街で暮らそう」スタンプラリー ②講演「みんなが認め合う社会をめざして～障害者サッカーから見た共生社会～」 講師：北澤 豪 コーディネーター 岩室紳也医師	(ア)海老名中央公園  (イ)海老名市文化会館小ホール	(ア)200  (イ)500
12月3日	「第3回あやともまつり」における色覚障害擬似体験ツールを使ったバリアフリーコーナーの設置（「CUD ってなんだろう？～カードゲームで学ぶカラーユニバーサルデザイン～」）」	綾瀬市オーエンス文化会館	150
(ア)12月10日 (イ)平成30年2月11日	厚木市「MRK(未病を理解して健康になろうよ)プロジェクト」における色覚障害擬似体験ツールを使ったバリアフリーコーナーの設置（「CUD ってなんだろう？～カードゲームで学ぶカラーユニバーサルデザイン～」）」	(ア)荻野公民館 (イ)南毛利公民館	49

(2) 福祉の貸付事業

ア 母子父子寡婦福祉資金の貸付

(母子:昭和 28 年度～、父子:平成 26 年 10 月～、寡婦:昭和 44 年度～)

母子家庭等の経済的自立や子どもの福祉向上を図るため、必要な資金の貸付をしました。

種類・市町村名	資金名	事業開始	事業継続	技能習得	就職支度	住宅	転宅	医療介護	生活	修学	就学支度	修業	結婚	合計(件)
母子福祉資金	厚木市								1	14	26			41
	海老名市									3	4			7
	座間市									3	1			4
	愛川町									3	2	1		6
	清川村										1			1
父子福祉資金	厚木市									1	1			2
	海老名市								1		1			2
	座間市													
	愛川町													
	清川村													
合計									2	24	36	1		63

## 2 福祉事業の推進

社会福祉法による福祉事務所として、愛川町と清川村を所管し生活保護法、母子及び寡婦福祉法、児童福祉法等を施行しました。

### (1) 生活保護

生活保護制度は、国民の最低生活の保障という社会保障制度の根幹をなす制度です。要保護者の最低生活の保障と自立の助長を図るため、国の法定受託事務として町村の協力を得ながら実施しています。保護率は平成4年度（平均）の2.17%を最低とし、その後は経済状況の低迷等を背景に増加に転じ、特に平成20年秋以降の世界同時不況による雇用情勢の悪化によって被保護世帯数・人員とも増え続けました。平成29年度については、平成30年3月の保護率が13.12%となり、前年同月13.76%から減少に転じています。

#### ア 被保護世帯数・人員（平成30年3月現在）

区分		総数	生活扶助	住宅扶助	教育扶助	医療扶助	介護扶助	出産扶助	生業扶助	葬祭扶助
総数	世帯数	411	329	351	28	373	84	0	10	3
	人員	559	455	486	46	477	87	0	11	3
愛川町	世帯数	385	317	338	26	348	79		10	3
	人員	528	438	469	43	449	81		11	3
清川村	世帯数	26	12	13	2	25	5			
	人員	31	17	17	3	28	6			

※ 総数は停止中の3世帯4人を除く

#### イ 保護の開始・廃止

##### (ア) 理由別開始世帯の状況（年度計）

区分	総数	世帯主の傷病	世帯員の傷病	死亡離別不在	稼働収入の減少				年金の減少等	仕送りの減少等	預貯金の消費	要保護者の転入	その他
					定年失業	老齢	倒産等	その他					
総数	69	16	3	8	9	1	0	1	0	2	11	0	18
愛川町	62	13	3	7	9	1		1		2	8		18
清川村	7	3		1							3		

(イ) 理由別廃止世帯の状況（年度計）

区 分	総 数	世帯主傷病の治癒	世帯員傷病の治癒	死 亡	失 踪	稼働収入の増加	働き手の転入	年金等の増加	引 取 り	施 設 入 所	医 療 他 法	要保護者の転出	そ の 他
総 数	74	2	0	30	7	14	1	0	3	0	1	4	12
愛 川 町	70	2		27	7	14	1		3		1	4	11
清 川 村	4			3									1

ウ 世帯類型別被保護世帯の状況（平成 30 年 3 月現在）

区 分	総 数	高齢者世帯	母子世帯	障害者世帯	傷病者世帯	その他世帯
総 数	411	218	30	56	47	60
愛 川 町	385	201	29	50	46	59
清 川 村	26	17	1	6	1	1

エ 労働力類型別被保護世帯の状況（平成 30 年 3 月現在）

区 分	総 数	稼 働 世 帯					非稼働世帯
		世帯主が働いている世帯				世帯員稼働	
		常 用	日 雇	内 職	そ の 他		
総 数	411	49	0	7	0	9	346
愛 川 町	385	46		7		9	323
清 川 村	26	3					23

オ 医療扶助（平成 30 年 3 月現在）

区 分	入 院		入 院 外	
	精 神	そ の 他	精 神	そ の 他
総 数	17	10	0	450
愛 川 町	6	9		434
清 川 村	11	1		16

カ 生活保護施設措置状況（平成 30 年 3 月現在）

区 分	救 護 施 設	更 生 施 設
総 数	6	0
愛 川 町	6	
清 川 村		

キ 保護の開始廃止件数の推移

区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
開 始	88	98	85	90	69
廃 止	73	73	70	81	74

ク 保護世帯等の推移（年度平均）

区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
世 帯 数	375	399	407	427	419
人 員	564	571	573	599	571
保 護 率 %	12.76	13.26	13.50	13.80	13.22

ケ 生活保護費の状況（29年度計）

区 分	総 額 (円)	内 訳 (円)			
		生 活 扶 助	住 宅 扶 助	教 育 扶 助	医 療 扶 助
総 額	464,287,224	264,519,644	166,668,759	6,012,526	8,665,607
愛 川 町	445,637,072	252,237,729	160,885,036	5,811,096	8,293,323
清 川 村	18,650,152	12,281,915	5,783,723	201,430	372,284

区 分	内 訳 (円)				
	介 護 扶 助	出 産 扶 助	生 業 扶 助	葬 祭 扶 助	施 設 事 務 費
総 額	43,990	0	2,339,358	2,936,725	13,100,615
愛 川 町	33,190		2,339,358	2,936,725	13,100,615
清 川 村	10,800				

(2) 障害児者福祉

郡部を所管する福祉事務所においては、特別障害者手当・障害児福祉手当・福祉手当（経過措置分）の支給事務を行っています。

特別障害者手当等の支給状況（平成30年3月31日現在）

区 分	特別障害者手当(人)	障害児福祉手当(人)	福祉手当 (経過措置分)(人)
総 数	21	12	1
愛 川 町	19	11	1
清 川 村	2	1	

(3) 児童福祉

郡部を所管する福祉事務所における児童福祉法の業務として、母子生活支援施設及び助産施設に関する相談・入所措置事務を行っています。

ア 母子生活支援施設利用状況（平成 30 年 3 月 31 日現在）

利用者居住地	愛川町	清川村
利用件数	2	

イ 助産施設利用状況（年度計）

利用者居住地	愛川町	清川村
利用件数	1	

(4) 女性保護

売春防止法、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律に基づき、要保護女子の相談指導及び女性相談所等への一時保護を行っています。

女性相談員相談状況（主訴別取扱状況）

（平成 29 年度）

区分	総計	人間関係																	
		夫等				子ども			親族				交際相手			その他の者の暴力	男女問題	家庭不和	その他
		夫等の暴力	酒乱・薬物中毒	離婚問題	その他	子どもの暴力	養育不能	その他	親の暴力	暴力的	その他の親族の	その他	交際相手の暴力	暴力	同性間の交際相手の				
総数	42	15	0	1	1	1	2	0	4	2	0	4	0	2	2	0	0	0	
愛川町	37	14		1	1		2		4	2		4		2	2				
清川村	4					1													
その他	1	1																	

区分	経済関係				医療関係				住居問題	帰宅先なし	不純異性交遊	売春強要	ヒモ・暴力団関係	5条違反	人身取引
	生活困窮	サラ金・借金	求職	その他	病気	精神的問題	妊娠・出産	その他							
総数	0	1	0	2	1	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0
愛川町		1		2	1					1					
清川村										3					
その他															

※その他は、愛川町・清川村以外の都道府県市町村からの相談

(5) 母子父子寡婦福祉

母子・父子自立支援員を配置し、母子父子寡婦福祉資金の貸付など母子・父子・寡婦の生活全般にわたる相談を行っています。

母子・父子自立支援員相談状況

(平成29年度)

区	分	総 数	愛 川 町	清 川 村	そ の 他	小 計	
総	数	472	442	29	1	472	
生活 一 般	住 宅	234	34	1		35	
	医 療		病 気	13			13
			障 害				0
			そ の 他	8			8
	家 庭 紛 争		夫等の暴力	38			38
			そ の 他	24	1		25
	就 労		求職・転職				0
			資格取得				0
			職業訓練				0
			職場の悩み				0
	そ の 他		15			15	
	結 婚						0
	養 育 費			3			3
借 金		3			3		
そ の 他		93		1	94		
児 童	養 育	保育所入所	8			8	
		虐 待	3			3	
		そ の 他	35			35	
	教 育	69	10			10	
	非 行					0	
	就 職					0	
そ の 他		13			13		
生活 援 護	母子福祉 資 金	貸 付	26	9		35	
		償 還	64	4		68	
	寡婦福祉 資 金	貸 付				0	
		償 還				0	
	公 的 年 金	169	2			2	
	児 童 扶 養 手 当		4			4	
	生 活 保 護		18			18	
税		3			3		
そ の 他		25	14		39		
そ の 他	売 店	0				0	
	た ば こ 販 売					0	
	公 営 住 宅					0	
	母子福祉施設利用					0	
	母子生活支援施設					0	

## 第5章

# 保健・医療・福祉基盤づくりと連携

1 保健医療福祉計画の推進	81
2 保健医療福祉の基盤づくり	85
3 適正な保健・医療・福祉等の確保	88
4 健康危機管理対策	95



## 1 保健医療福祉計画の推進

### (1) 県央地区保健医療福祉推進会議（平成9年度～）

医療法に基づく、二次保健医療圏である県央地区（厚木保健福祉事務所・厚木保健福祉事務所大和センター管内）の保健、医療、福祉及び神奈川県地域医療構想の県央構想区域の構想の達成を推進するために必要な事項に係る重要事項を協議するため県央地区保健医療福祉推進会議を設置しています。

また、神奈川県地域医療構想の県央構想区域の構想の達成を推進するために、県央地区の病院長及び事務長と、県央地区保健医療福祉推進会議の医師会長4名及び病院協会会長2名の6名の委員による病床機能に係る県央地区病院意見交換会を、平成29年度に初めて開催しました。

#### ア 県央地区保健医療福祉推進会議の開催

開催日	内 容	場 所	出席者数
8月10日	1 報告事項 (1) 県央地区保健医療福祉推進会議設置要綱の改正等について (2) 旧七沢リハビリテーション病院脳血管センターの移譲について 2 議題 (1) 地域医療構想の推進について（報告） (2) 県央地域の現状分析 (3) 病床事前協議について (4) 保健医療計画の改定について（報告）	厚木保健福祉事務所大和センター講堂	23
10月5日	1 議題 (1) 第7次保健医療計画素案たたき台について (2) 基準病床数について (3) 医療と介護の一体的な体制整備について (4) 地域医療介護総合確保基金について (5) 神奈川県地域医療構想の県央構想区域の見直し（案）について	厚木保健福祉事務所大和センター講堂	26
1月23日	1 議題 (1) 神奈川県保健医療計画改定素案について (2) 基準病床数について (3) 医療と介護の一体的な体制整備に係る調整について (4) 公的医療機関等2025プランについて (5) 県央地区保健医療福祉推進会議ワーキンググループの設置について (6) 病床事前協議について (7) その他 ・平成29年度厚木保健福祉事務所地域包括ケア・在宅医療推進会議について ・認知症疾患医療センターについて	厚木保健福祉事務所大和センター講堂	23

イ 病床機能に係る県央地区病院意見交換会の開催

開催日	内 容	場 所	出席者数
9月15日	1 議題 (1) 地域医療構想の推進及び保健医療計画の改定について (2) 県央地域の現状分析 (3) 意見交換 (4) その他 ・病床事前協議について	神奈川県厚木合同庁舎2号館 4階AB会議室	46

※県央地区 32 病院中 26 病院の病院長及び事務長 40 名、及び県央地区保健医療福祉推進会議の委員のうち医師会長 4 名及び病院協会長 2 名の 6 名に出席いただいた。

(2) 地域医療対策

県央二次保健医療圏における地域医療の確保、整備・充実に必要な事項を協議するため県央地区地域医療専門部会を設置しています。

県央地区地域医療専門部会（平成 20 年度～）  
平成 ～29 年度開催なし

(3) 地域・職域連携

県央二次保健医療圏における地域・職域連携体制を構築するため県央地区地域・職域連携推進協議会を設置し、働き盛りの世代を主な対象として、地域保健と職域保健が連携し、健康課題に対する効果的な対策等を推進しています。

ア 県央地区地域・職域連携推進協議会ワーキンググループの開催（平成 27 年度～）

開催日	内 容	場所	対象	出席者数
7月4日	議題 1 各機関での取組み状況の共有 (1) 地域と職域が共同する事業について (2) 働く人に耳よりの情報（HP） (3) メンタルヘルスの取組みについて 2 中小規模事業所健康づくり対策事例集について	厚木合同庁舎2号館4階AB会議室	地域保健 9 機関 職域保健 10 機関 学識経験者	23
12月27日	議題 1 各機関での取組み状況の共有 2 働く人に“耳よりの情報”Vol. 3 について 3 神奈川県[事業所の健康づくり支援事業]について 4 平成 30 年度活動案について			27

イ 県央地区地域・職域連携推進協議会の開催（平成 27 年度～）

開催日	内 容	場 所	対 象	出席者数
3 月 23 日	議題 1 平成 29 年度地域・職域連携推進協議会ワーキンググループ実施報告 2 事業実施報告及び各機関での取り組み状況について 3 小中規模事業所健康づくり対策事例集（「働く人に耳よりの情報」）Vol.3 について 4 平成 30 年度地域・職域連携推進事業実施計画について	厚木合同庁舎 2 号館 4 階 AB 会議室	地域保健 9 機関 職域保健 10 機関 関係団体 2 団体	28

ウ 健康教育 3 回 334 人

開催日	内 容	場 所	対 象	出席者数
6 月 14 日	平成 29 年度安全衛生推進大会 「健康な食生活を知ろう」、厚木市保健師による骨の健康度チェック（厚木市と協力実施）	厚木市文化会館	K 工務店 安全協力会 会員	80
9 月 6 日	平成 29 年度全国労働衛生週間県央地区推進大会 健康ブースの設置 保健師：肺年齢・禁煙相談・血圧測定 栄養：体脂肪測定 歯科：5 分で分かる！歯ぐきの健康度	海老名市文化会館小ホール ロビー	県央地区の事業所（労務安全衛生管理者・担当者、事業主等）	235
10 月 27 日	ゲートキーパー研修	アンリツクラブ	尼寺安全衛生指定集団	19

エ その他普及啓発等

開催日	内 容	対 象	出席者数
通年	事業所における健康づくり対策支援 5 事業所	事業所衛生管理者及び衛生管理担当者等	382
通年	中小規模事業所向け健康づくり対策事例集の作成と配布及び HP での情報発信		
通年	ホームページ、ツイッターでの発信 社食における健康な取り組みについて取材し発信。 若い世代へ健康な食生活について情報提供 《栄養・食生活対策推進事業》		

#### (4) 医療と介護の連携

2025年には、医療や介護が必要な高齢者が急増し、ピークを迎えることが見込まれています。このような状況の中、高齢者が尊厳を保ちながら、住みなれた地域で自立した生活を送ることができるように、「地域包括ケアシステム」（医療、介護、予防、住まい、生活支援サービスが、日常生活の場で切れ目なく提供できる仕組み）の構築を国、県、市町村がそれぞれの役割の中で取り組んでいます。

厚木保健福祉事務所では、地域包括ケアシステムの構築に向け、医療と介護の連携の推進を図ることを目的に、平成24年度から地域包括ケア会議を設置し、平成27年度に地域包括ケア・在宅医療推進会議として改編しました。

##### 厚木保健福祉事務所地域包括ケア・在宅医療推進会議の開催

開催日	内 容	出席者数
1月16日	1 地域包括ケアシステムの今後の方向性・取組み 2 在宅医療の推進に向けての取組み 3 調査研修報告 4 県医療計画・高齢福祉計画の情報提供	24

## 2 保健医療福祉の基盤づくり

### (1) 保健衛生研修

開催日	内 容	場 所	対 象	参加者数
8月8日	<b>講演</b> “受援力”とは～受援力を身につける～ <b>演習</b> 災害時要配慮者対応防災ゲーム ～他職種連携を考える～ <b>講師</b> 県立保健福祉大学 保健福祉学科 准教授 産婦人科医 吉田 穂波	厚木保健福祉事務所2号館AB会議室	厚木保健福祉事務所、大和センター管内の市町村の職員 在宅栄養士、歯科衛生、歯科医師 民生委員等 県保健福祉事務所職員	30
1月31日	<b>講演と演習</b> <b>テーマ</b> 「ソーシャルキャピタル～住民力を育てる・活かす・高める！パートⅡ～」 ソーシャルキャピタルの概念と社会資源の洗い出し、協力活用について <b>講師</b> 東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加と地域保健研究チーム 研究部長 藤原 佳典	厚木合同庁舎1号館3階会議室	神奈川県厚木保健福祉事務所・大和センター管内7市町村に所属する保健師、栄養士、歯科衛生士	14

### (2) 保健福祉事務所実習指導

#### ア 地域保健実習合同セミナー・合同オリエンテーション

前期 平成29年4月20日（木）10名、21日（金）58名

後期 平成29年8月31日（木）29名、9月1日（金）37名

#### イ 実習指導

##### 保健福祉事務所実習指導数

学生種別	学校施設数	実習生数	備 考 (学校名等)
総 数	15	95	
保 健 師	4	10	県立保健福祉大学、北里大学、昭和大学、国際医療福祉大学
看 護 師	5	63	県立保健福祉大学、湘南平塚看護専門学校、横浜市病院協会看護専門学校、厚木看護専門学校(看護第一学科、看護第二学科)、
管 理 栄 養 士	5	17	県立保健福祉大学、鎌倉女子大学、文教大学、神奈川工科大学、相模女子大学
歯 科 衛 生 士	1	5	新横浜歯科衛生士専門学校

### (3) 衛生、福祉統計・報告

衛生及び福祉行政施策立案の基礎資料となる各種統計調査を実施しました。

#### ア 国民生活基礎調査

調査日 6月1日 対象数 5地区 262世帯〔世帯票〕

#### イ 2017年社会保障・人口問題基礎調査「生活と支え合いに関する調査」

調査日 7月1日 対象数 1地区 40世帯

#### ウ 人口動態調査（月報）

#### エ 医療施設動態調査（月報）

#### オ 病院報告（患者票：月報）※年度報の従事者票は平成28年度をもって廃止

#### カ 地域保健・健康増進事業報告（年度報）

#### キ 母体保護に関する報告（年度報）

#### ク 医師・歯科医師・薬剤師調査（隔年、本年実施なし）

#### ケ 歯科衛生士、歯科技工士並びに保健師、助産師、看護師及び准看護師の業務従事者届（隔年、本年実施なし）

#### コ 医療施設静態調査（3年毎、本年実施）

#### サ 患者調査（3年毎、本年実施）

#### シ 受療行動調査（3年毎、本年実施）

### (4) 広報活動

地域住民の健康教育、健康づくりの推進のために、市町村広報紙等の媒体を活用し、普及活動を実施しました。

#### ア 市町村広報紙の活用

毎月発行される管内各市町村広報紙に、健康診査・相談等の主要事業の日程及び健康づくり関係記事を掲載し、地域住民の積極的な参加を図りました。

#### イ 厚木保健福祉事務所のホームページの活用

必要に応じて随時更新している当所のホームページに、各種の健診や相談の日程をはじめ、健康・食品・環境衛生・受動喫煙防止等に関する講演会やセミナー、キャンペーン等のお知らせを掲載し、広く県民への周知を図りました。

#### ウ ツイッターによる情報発信

幅広い年齢層に対し、より効果的に事業内容等の情報を伝えるため、ツイッターによる情報発信を随時行いました。（平成24年7月開始）

(5) 市町村への支援状況

市町村各種事業に対して各課職員による支援を行いました。

(活動した時間8時間を1人として換算)

区分	母子保健	健康増進	歯科保健	精神保健福祉	その他	計
歯科医師			2			2
保健師		2				2
歯科衛生士			2			2
管理栄養士		7				7
精神保健福祉担当				4		4
計		9	4	4		17

地域保健・健康増進事業報告 14 (2) 市町村への援助状況より

### 3 適正な保健・医療・福祉等の確保

#### (1) 医務

医務関係許可等取扱い件数（管内）

項 目	病 院		診 療 所			助 産 所	あんま・ はり・ きゅう	柔道整復	歯 科 技 工 所	
	病 院	X線装置等	一 般	歯 科	X線装置等					
総 数	51	87	199	44	285	2	103	58	10	
許 可 申 請	開 設		41	4						
	使 用	18	3	0						
	変 更 等	21	21	1						
届 出	開設・ 設置		19	47	12	142	2	38	16	3
	変 更 等	11	40	40	20	6		44	31	3
	休 廃 止	1	28	47	7	137		21	11	4

#### (2) 病院・診療所定期立入検査

医療施設の適切な運営を確保するため、医療法第25条の規定に基づく定期立入検査を次のとおり実施しました。

(参考) 神奈川県立入検査要綱に基づく対象施設の分類と検査実施サイクル

- |           |                  |         |
|-----------|------------------|---------|
| ① 病院      | 病床を20床以上有する医療施設  | 毎年1回    |
| ② 有床診療所   | 19床以下の病床を有する医療施設 | 3年に1回以上 |
| ③ 人工透析診療所 | 人工透析設備を有する医療施設   | 3年に1回以上 |
| ④ 特定眼科診療所 | 要綱に定める要件を充たす医療施設 | 5年に1回以上 |

医療施設定期立入検査対象機関数

(平成29年4月1日現在)

区分	厚木市	海老名市	座間市	愛川町	清川村	合計
病 院	11	4	4	1	1	21
有 床 診 療 所	7	5	2			14
人工透析診療所	2	3	1	1		7
特定眼科診療所						0
合 計	20	12	7	2	1	42

#### ・平成29年度定期立入検査施設

病院 21施設(厚木市11、海老名市4、座間市4、愛川町1、清川村1)

診療所 8施設(厚木市3、海老名市2、座間市3)



ア 病院立入検査

名 称	実施日	名 称	実施日
医療法人仁愛会 近藤病院	9月22日	湘南厚木病院	11月24日
医療法人社団一真会 座間厚生病院	9月25日	社会医療法人ジャパンメディカル アライアンス海老名総合病院	12月4日
医療法人社団神愛会 オアシス湘南病院	10月6日	相州病院	12月7日
愛川北部病院	10月10日	厚木佐藤病院	12月15日
医療法人鉄蕉会 森の里病院	10月16日	東名厚木病院	12月19日
医療法人社団昌栄会 相武台病院	10月20日	医療法人社団さがみ野中央 病院	12月22日
医療法人社団増田厚生会 清川遠寿病院	10月26日	神奈川中央病院	1月11日
医療法人弘徳会 愛光病院	11月2日	神奈川リハビリテーション病院	1月15日
社会医療法人ジャパンメディカル アライアンス座間総合病院	11月6日	厚木市立病院	1月19日
仁厚会病院	11月14日	医療法人興生会 相模台病院	1月22日
湘陽かしわ台病院	11月17日		

イ 診療所立入検査

有床診療所（6施設）

名 称	実施日	名 称	実施日
米澤外科内科	2月16日	ライオンデンタル クリニック	3月2日
三宅胃腸外科	2月19日	馬來内科胃腸外科	3月5日
田中クリニック	2月23日	くりはらメディカル クリニック	3月13日

人工透析診療所（2施設）

名 称	実施日	名 称	実施日
相武台ニーレンクリニック	2月2日	本厚木メディカル クリニック	3月9日

※特定眼科（0施設）

### ウ 調査内容

- ・医療従事者の健康診断等の管理状況
- ・構造設備
- ・医療安全に関する総合的対策（医療安全、院内感染対策、医療機器・医薬品の安全管理等）等

### エ 調査結果

項目	内容	病院(件)	診療所(件)
指摘事項	医療法及び関連法令の違反であって、患者への医療提供及び安全確保に重大な影響を及ぼすおそれがあり、早急な改善が必要な事項		
指導事項	医療法及び関連法令の違反であって、患者への医療提供及び安全確保に影響を及ぼすおそれがあり、改善が必要な事項	1	
口頭指導	医療法及び関連法令の違反であって、当該違反事実等の改善が比較的容易であると認められる場合及びその他、所長が特に必要があると認めた事項	23	13

### (3) 医療関係相談

#### ア 相談件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数		1	1	4	1	2	1		4	2		1	17

#### イ 相談方法

電話	来庁	手紙	合計
13	2	2	17

#### ウ 対象施設

病院	一般診療所	歯科診療所	助産所・施術所	その他（エステ等）	合計
3	7	3	4		17

#### エ 相談内容

医療機関の対応・サービスに関する不満、苦情	8
医療行為についての疑義、苦情	5
医療関係法令に関する照会	1
医療機関についての問い合わせ	
その他	3

#### (4) 介護保険

##### 事業者指導（平成13年度～）

介護保険指定事業者等を対象に、適正な介護保険給付の確保、介護サービスの質の確保等を目的として、指導しました。

##### ア 集団指導

介護保険指定事業者等を対象に、介護給付サービスの取扱い、介護報酬の請求内容、事業運営上の注意点等について、介護保険課、高齢施設課、各保健福祉事務所が共同で、講習会を開催しました。

開催日	会場
5月14日	小田原市生涯学習センターけやき
5月16日	海老名市文化会館
5月17日	神奈川県総合医療会館
5月18日	神奈川県総合医療会館
5月21日	鎌倉芸術館
5月22日	神奈川県総合医療会館
5月23日	神奈川県総合医療会館
5月25日	伊勢原市民文化会館

イ 実地指導

実地指導は、介護保険指定事業者等の事業所に出向き、帳票類等関係書類の閲覧や関係者の面談により、人員、運営基準等の遵守状況を確認し、改善に向けて指導を行いました。

実地指導実施状況（サービス数）

区 分		厚木市		大和市		海老名市		座間市		綾瀬市		愛川町		清川村		合計	
		介 護	予 防	介 護	予 防	介 護	予 防	介 護	予 防	介 護	予 防	介 護	予 防	介 護	予 防	介 護	予 防
居宅介護支援事業者		12		8		2		5		6		1		1		35	
居 宅 サ ー ビ ス	訪問介護	8	8	5	5	4	4	4	4	4	4	3	3			28	28
	訪問入浴介護	1	1									1	1			2	2
	訪問看護	1	1	3	3			1	1	1	1					6	6
	訪問リハビリテーション	1	1													1	1
	通所介護	5	5	2	2	2	2	3	3	3	3	1	1			16	16
	通所リハビリテーション	1	1	1	1			1	1							3	3
	短期入所生活介護	1	1	2	2					1	1	1	1			5	5
	短期入所療養介護	1	1	1	1			1	1							3	3
	特定施設入所者生活介護	2	2			2	2			1	1					5	5
	福祉用具貸与	1	1							1	1					2	2
	特定福祉用具販売	1	1							1	1					2	2
計		23	23	14	14	8	8	10	10	12	12	6	6	0	0	73	73
介 護 保 険 施 設	介護老人福祉施設	1		2								1				4	
	介護老人保健施設	1		1				1								3	
	介護療養型医療施設															0	
	計	2		3		0		1		0		1		0		7	
合 計		60		39		18		26		30		14		1		188	

(5) 免許取扱い数

医師・看護師その他医療関係従事者等の免許関係事務を行いました。

項 目	総 数	医 師	歯 科 医 師	薬 劑 師	保 健 師	助 産 師	看 護 師	准 看 護 師	管 理 栄 養 士	栄 養 士	診 療 放 射 線 技 師	臨 床 検 査 技 師	衛 生 検 査 技 師	理 学 療 法 士	作 業 療 法 士	視 能 訓 練 士	歯 科 技 工 士	受 胎 調 節 実 地 指 導 員
登録申請	446	25	2	34	13	3	180	5	50	32	8	20		52	12	8		2
籍訂正	276	11	3	26	22	6	114	12	16	20	5	16	1	12	10	2		
再交付	31	3		3	1		8	2	1	4	1	2	1	4	1			
登録抹消	10	2	2		1			5										
返納	1									1								

(6) 献血

平成 29 年度、神奈川県献血目標の 309, 186 人のうち厚木保健福祉事務所の目標は 10, 158 人 (3, 969 リットル) と定められ、管内市町村をはじめ関係者の理解と協力を得て、9, 278 人に献血をしていただきました。

ア 献血数・目標数 (市町村別)

項目	総 数		200ml		400ml		成 分	
	目標数 (人)	献血数 (人)	目標数 (人)	献血数 (人)	目標数 (人)	献血数 (人)	目標数 (人)	献血数 (人)
総 数	10, 158	9, 278	470	418	9, 688	8, 860		
厚 木 市	4, 452	4, 595	182	203	4, 270	4, 392		
海老名市	4, 009	3, 014	229	156	3, 780	2, 858		
座間市	985	937	44	39	941	898		
愛川町	678	694	15	18	663	676		
清川村	34	38	0	2	34	36		

イ 年次別献血数・目標数

項目	総 数		200ml		400ml		成 分	
	目標数 (人)	献血数 (人)	目標数 (人)	献血数 (人)	目標数 (人)	献血数 (人)	目標数 (人)	献血数 (人)
平成 20 年	12, 572	14, 106	430	436	12, 142	13, 670		
平成 21 年	12, 672	11, 558	447	122	12, 225	11, 436		
平成 22 年	12, 779	10, 531	418	101	12, 361	10, 430		
平成 23 年	8, 543	9, 515	523	103	8, 020	9, 412		
平成 24 年	9, 009	9, 470	271	196	8, 738	9, 274		
平成 25 年	8, 639	11, 131	259	553	8, 380	10, 578		
平成 26 年	8, 551	9, 757	431	412	8, 120	9, 339		
平成 27 年	8, 689	10, 575	635	574	8, 054	10, 001		
平成 28 年	9, 229	9, 922	463	468	8, 766	9, 454		
平成 29 年	10, 158	9, 278	470	418	9, 688	8, 860		

## (7) 表彰

ア 神奈川県保健衛生表彰（知事）〔平成 29 年 11 月 20 日：神奈川県庁本庁舎大会議場〕

## 個人の部

表彰区分	氏名	職種及び所属等
医療関係功労者	富田 博	医師 とみた小児科
	清水 夏江	医師 清水皮膚科
	戸田 敏	歯科医師 歯科戸田医院
	鈴木 篤子	看護師 相模台病院
環境衛生関係功労者	益田由美子	理容師 ヘアサロンマスタ
食品衛生関係功労者	山本 隆次	飲食店営業 そば処 仙場
地域公衆衛生活動関係功労者	守屋 初生	食生活改善推進団体 あゆみ会

## 施設の部

施設名	業種	施設の所在地
大むら	飲食店営業	愛甲郡愛川町中津

イ 保健衛生表彰（厚木保健福祉事務所長）〔平成 29 年 11 月 29 日：厚木市文化会館〕

## 個人の部

表彰区分	氏名	職種及び所属等
医療関係功労者	有泉 隆裕	医師 有泉こどもクリニック
	山田 久孝	医師 さがみ野中央病院
	碓 優子	医師 いかり皮膚科クリニック
	橋口 英作	歯科医師 橋口歯科
	横内 雄二	歯科医師 横内歯科医院
	新野 見昇一	歯科医師 ショー歯科医院
	伊藤 龍哉	薬剤師 オガタ薬局
	鎌倉 恵美子	看護師 愛光病院
	中山 奈津子	看護師 海老名市急患診療所
	岩見 妙美	准看護師 広井内科医院
	松本 恵子	看護師 森の里病院
	中嶋 君江	看護師 東名厚木病院
	加藤 清子	歯科助手 チェリー歯科医院
	仲田 まゆみ	歯科助手 土屋歯科医院
環境衛生関係功労者	渡来 昇	美容師 ビューティ・サロン・ショー
	富田 清一	理容師 カットサロントミダ
食品衛生関係功労者	花上 宗平	飲食店営業 スナック明日香
	永野 義秀	飲食店営業 (株)フジランド
地域公衆衛生活動関係功労者	栗野 茂美	保健師 海老名市役所

## 優良施設

施設名	業種	施設の所在地
中華料理 万正	飲食店営業	座間市立野台
厚木国際観光(株)3番売店	飲食店営業	厚木市下荻野

## 献血推進団体

表彰団体名	所在地
厚木ライオンズクラブ	厚木市寿町

## 4 健康危機管理対策

### (1) 県央地域災害医療対策会議（平成 27 年度～）

神奈川県医療救護計画（平成 24 年 12 月）に基づき、神奈川県医療救護本部（以下「県医療救護本部」という。）と連携して、県央地域における災害時医療救護活動等をコーディネートするため、県央地域災害医療対策会議を設置しています。

平成 29 年度は、県央地域災害医療対策会議を、相模川の東部地区と西部地区に分けて、東部会議と西部会議を開催しました。

#### ア 県央地域災害医療対策会議東部会議

開催日	内 容	場 所	出席者数
3 月 22 日	1 報告 (1) 平成 29 年度の取組み状況について (2) 神奈川県保健医療救護計画について 2 議題 (1) 県央地域の災害医療体制について	厚木保健社事務所大和センター講堂	25

#### イ 県央地域災害医療対策会議西部会議

開催日	内 容	場 所	出席者数
3 月 23 日	1 報告 (1) 平成 29 年度の取組み状況について (2) 神奈川県保健医療救護計画について 2 議題 (1) 県央地域の災害医療体制について	神奈川県厚木合同庁舎 1 号館 3 階会議室	15

### (2) 高病原性鳥インフルエンザ対策

#### ア 実動訓練への参加

発生を想定した現地危機管理対策本部各担当職員によるベースキャンプ、現場事務所等の開設、運営訓練や応援職員の防疫作業等に従事する訓練を実施し、各作業の課題や各作業の引継ぎ等の検証を行うとともに県と関係民間団体との相互連携の強化を目的とした訓練へ主催者側と保健予防班として協力実施しました。

日時 平成 29 年 10 月 11 日(水) 9:00～15:05

場所 神奈川県総合防災センター

主催 県央地域県政総合センター、環境農政局農政部畜産課、家畜保健衛生所  
一般社団法人神奈川県畜産会

#### 参加機関

訓練参加者：県応援職員（防疫作業職員）

訓練運営者：県危機管理対策本部（環境農政局畜産課 等）

現地危機管理対策本部（県家畜保健衛生所、湘南家畜保健衛生所、  
県央地域県政総合センター 厚木保健福祉事務所 等）

一般社団法人神奈川県畜産会、一般社団法人神奈川県バス協会

観覧者：県関係機関、市町村職員、農協等畜産関係団体、協定等締結業者 等

イ 訓練内容（役割分担等 **ゴシック部分**が保健予防班としての役割）

(ア) 人員輸送（厚木南合同庁舎）

- ・ 受付、バスによるベースキャンプへの移動

(イ) ベースキャンプ（総合防災センター屋内訓練場）

- ・ 受付
- ・ **健康調査、防護服の着衣指導**
- ・ バスによる現場事務所への移動
- ・ 現場事務所から戻った際の手洗い・うがい
- ・ **現場事務所から戻った際（防疫作業後）の健康調査**

(ウ) 現場事務所（総合防災センター総合訓練場）

- ・ 受付から発生農場出発までの最終チェック
- ・ **防護服・手袋・グローブ・ゴーグル等の着脱指導**
- ・ ベースキャンプへの移動
- ・ 防疫作業後の手洗い・うがい

(エ) 殺処分（総合防災センター総合訓練場）

- ・ 家畜保健衛生所による、模擬鶏の殺処分デモ、生鶏の捕獲デモ
- ・ 模擬鶏を用いた殺処分や生鶏を用いた捕獲訓練等

(3) 新型インフルエンザ等対策訓練

ア 情報伝達訓練

健康危機管理課が作成した「平成 29 年度新型インフルエンザ等対策訓練 実施計画」に基づき、平成 29 年 11 月 7 日に実施しました。

当所から帰国者接触者外来設置予定医療機関へ、対処方針の変更の情報伝達を行いました。

イ 机上訓練

「新型インフルエンザ等対策訓練の実施について」（平成 29 年 11 月 15 日付け健康危機管理課長依頼）を受け、平成 30 年 3 月 9 日に厚木保健福祉事務所職員を対象とした机上訓練を実施しました。

新型インフルエンザ等対策行動計画及び対応マニュアル等の確認、シナリオを用いた新型インフルエンザ等対策机上訓練、意見交換を行いました。

また、この机上訓練をふまえて、部課長会の合意を得て、平成 30 年 3 月 13 日に「新型インフルエンザの所内対応について」を改正しました。



## 第6章 資料

1 保健福祉事務所の沿革	97
2 各種協議会委員一覧	100
3 地域保健推進特別事業	102
4 職員の研究・学会等発表	103
5 未病改善、ともに生きる社会かながわ憲章の普及啓発に係る取組実績	103

## 1 保健福祉事務所の沿革

### (1) 沿革

#### ア 厚木保健福祉事務所（厚木保健所）

昭和	15年	9月	愛甲郡厚木町川田 1328 番地に開設 管轄区域は愛甲郡一円（2 町 15 村）であり、管内人口は 46,250 人（男 23,284 人、女 22,966 人）
	24年	4月	所轄区域（愛甲郡一円、座間町、海老名町、有馬村）が変更
	27年	5月	厚木町厚木 1806 番地に新築移転
	28年	10月	課制（総務課、衛生課、保健予防課）施行
	42年	6月	厚木市水引 2-3-6 に新築移転（県庁舎）
	44年	7月	総務課を管理課に課名変更しました。
	45年	7月	次長制を設置し、保健婦係が保健婦室となりました。
	46年	6月	座間保健ステーション（座間市栗原 4989-1）開設
	49年	8月	衛生課が環境衛生課と食品衛生課に分かれ、4 課 1 室制となりました。
	51年	7月	環境、食品衛生課担当の技幹制を設置
	55年	4月	海老名支所（海老名市さつき町 39 の 1 番地）開設
	58年	6月	保健婦室が健康指導課となりました。
	60年	4月	座間保健ステーションを座間市に移管 保健衛生部と環境衛生部の 2 部制となりました。
	60年	5月	厚木市水引 2-3-1 に住居表示が変更
	61年	3月	試験検査室等改修及び耐震補強工事完成
	61年	4月	保健衛生部衛生検査課を設置
平成	2年	9月	開所 50 周年を迎えました。
	5年	4月	食品衛生課に食品衛生専門監視班を設置
	9年	4月	海老名支所の廃止とともに、県央地区行政センター福祉部 と統合し、厚木保健福祉事務所として設置され、管理課、 企画調整室、保健福祉部保健福祉課・保健予防課・生活福 祉課、生活衛生部環境衛生課・食品衛生課・衛生検査課の 2 部 1 室 7 課となりました。

- 15年 6月 衛生検査課が衛生研究所に組織改編され、2部1室6課となりました。
- 19年 3月 津久井保健福祉事務所の廃止により、相模原市の介護保険事業者指導等が当所の所掌事務に加わりました。
- 19年 4月 企画調整室が企画調整課と変更され、2部7課となりました。
- 20年 4月 保健福祉事務所、保健所、福祉事務所の3組織を一つの組織に整理し、名称を厚木保健福祉事務所に統一しました。
- 26年 4月 厚木保健福祉事務所と大和保健福祉事務所を統合し、支所として厚木保健福祉事務所大和センターを設置しました。

#### イ 愛甲福祉事務所

- 昭和 26年 10月 社会福祉事業法に基づき福祉事務所を開設  
管轄区域は、愛川町、高峰村、中津村、煤ヶ谷村、宮ヶ瀬村、厚木町、南毛利村、玉川村、荻野村、小鮎村、睦合村、依知村の2町10村となりました。
- 30年 7月 行政組織改正により次長制を廃止。保護課が福祉課となる。  
厚木町の市制施行町村合併により所轄区域変更（愛甲郡、高座郡、三浦郡）。また、高座愛甲福祉事務所と改名し事務所も厚木市内に移転しました。
- 42年 6月 行政組織改正により次長制度を復活し、総務課、福祉課、保護課の3課制となりました。
- 44年 7月 行政機関設置条例の一部改正により県央福祉事務所と改名、所轄区域は、葉山町、寒川町を湘南福祉事務所へ移管し、伊勢原町が当管内に移りました。  
行政組織改正により、専任所長制となりました。
- 46年 3月 伊勢原町の市制施行により所轄区域から除外
- 46年 11月 海老名町及び座間町の市制施行により、所轄区域から除外
- 53年 11月 綾瀬町の市制施行により、所轄区域から除外
- 60年 4月 行政組織改正により県央地区行政センター福祉部（愛甲福祉事務所）となりました。
- 平成 5年 4月 身体障害者福祉法、老人福祉法が町村に移譲されました。
- 9年 4月 行政組織改正により、厚木保健福祉事務所（愛甲福祉事務所）となりました。
- 15年 4月 知的障害者福祉法が町村に移譲されました。
- 20年 4月 保健福祉事務所、保健所、福祉事務所の3組織を一つの組織に整理し、名称を厚木保健福祉事務所に統一しました。

(2) 厚木保健福祉事務所歴代所長

平成 9年4月～ 村上 賢二  
 平成11年4月～ 堀井 昌子  
 平成13年4月～ 西平 浩一  
 平成16年4月～ 山徳 みゑ  
 平成18年4月～ 岡部 英男  
 平成23年4月～ 鈴木 仁一  
 平成25年4月～ 深澤 博史  
 平成29年4月～ 長岡 正

(3) 施設の状況

ア 土地

	所在地	用 途	面 積 (㎡)	所有区分	取得年月日
厚木保健福祉事務所	厚木市水引 2-3-1	敷 地	2,933.27	県 有	S41.12.14

イ 建物

	名 称	構 造	面 積 (㎡)	所有区分	取得年月日
厚木保健福祉事務所	別 館	R C2	1,292.28	県 有	S42.3.31
	車 庫	R C平	70.80	〃	S44.12.20
	倉 庫	B 平	20.22	〃	S47.3.10
	〃	木 平	4.86	〃	S54.11.20
	〃	S F平	8.02	〃	H14.3.25
	ボンベ庫	B 平	2.56	〃	S61.3.27
	計		1,398.74		
厚木合同庁舎	本館 4 階 (5 階及び地下 倉庫含む)	R C5	580.99	使 用	H8.4.1

## 2 各種協議会委員一覧

### (1) 県央地区保健医療福祉推進会議委員名簿（平成 29 年度）

分野	氏名	役職名
医師会	馬嶋 順子	厚木医師会長
	小林 米幸	大和市医師会長
	高橋 裕一郎	海老名市医師会長
	五十棲 優	座間綾瀬医師会長
	小松 幹一郎	神奈川県医師会理事
病院協会	山下 巖	厚木病院協会长
	高原 和享	大和・高座病院協会长（神奈川県病院協会常任理事）
歯科医師会	高橋 庸	厚木歯科医師会長
	近藤 清志	大和歯科医師会長
	鈴木 仙一	海老名市歯科医師会長
	櫻田 弘行	座間市歯科医師会長
薬剤師会	井上 哲男	厚木薬剤師会長
	杉山 卓也	座間市薬剤師会長
看護協会	飯塚 真弓	神奈川県看護協会県央支部副支部長
社会福祉協議会	河野 誠一	海老名市社会福祉協議会長
	増田 讓	綾瀬市社会福祉協議会長
医療保険者	阿川 玉樹	全国健康保険協会神奈川支部業務部長
	内藤 宣明	健康保険組合連合会神奈川連合会監事
市町村	岩澤 栄一	厚木市市民健康部長
	五ノ井 博之	大和市健康福祉部長
	橋本 祐司	海老名市保健福祉部長
	小林 実	座間市健康部長
	大浦 猛	綾瀬市健康こども部長
	大貫 博	愛川町民生部長
	川瀬 佳正	清川村総括参事兼保健福祉課長
保健福祉事務所	長岡 正	厚木保健福祉事務所長
	中井 信也	厚木保健福祉事務所大和センター所長

### (2) 県央地域災害医療対策会議委員名簿（平成 29 年度）

分野	氏名	役職名	地域災害医療コーディネーター	DMAT 医師	備考
市町村	佐藤 登	厚木市市長室危機管理課長			西部
	山川 博道	厚木市市民健康部健康長寿推進課長			西部
	野村 孝善	海老名市市長室参事兼危機管理課長			東部
	栗野 茂美	海老名市保健福祉部参事兼健康づくり課長			東部
	武田 守弘	座間市市長室危機管理課長			東部
	山本 真弓	座間市健康部医療課長			東部
	小島 義正	愛川町危機管理室長			西部
	亀井 敏男	愛川町民生部健康推進課長			西部
	川瀬 久弥	清川村総務課長			西部
	川瀬 佳正	清川村総括参事兼保健福祉課長			西部
小俣 達也	大和市市長室危機管理課長			東部	

	目代 雅彦 峯山 哲夫 加藤 久忠	大和市健康福祉部健康づくり推進課長 綾瀬市市長室危機管理課長 綾瀬市健康子ども部参事兼健康づくり推進課長			東部 東部 東部
市町村 消防本部	小野 澤 淳 村上 順一 大矢 英明 大石 省吾 藤田 孝行 保田 英則 小菅 誠二	厚木市消防本部救命救急課長 海老名市消防本部警防課長 座間市消防本部消防総務課長 愛川町消防本部参事兼消防課長 大和市消防本部救命救急課長 大和市消防本部警防課長 綾瀬市消防本部参事兼消防総務課長			西部 東部 東部 西部 東部 東部 東部
医師会	今岡 千栄美 高野 秀雄 内山 喜一郎 山上 達也 金 泰久	厚木医師会副会長 厚木医師会災害担当理事 海老名市医師会副会長 座間綾瀬医師会理事 大和市医師会理事（災害救助担当）	○  ○ ○ ○		西部 西部 東部 東部 東部
歯科医師会	新納 亨 田辺 丈二 竹川 誠 稲葉 浩明	厚木歯科医師会理事 海老名市歯科医師会常務理事（災害担当） 座間市歯科医師会 大和歯科医師会災害対策担当理事			西部 東部 東部 東部
薬剤師会	森 順子 青木 茂昌 柏木 紀久 中嶋 慈夫	厚木薬剤師会理事 海老名市薬剤師会長 座間市薬剤師会理事（防災担当） 大和綾瀬薬剤師会理事			西部 東部 東部 東部
災害拠点 病院	上出 正之 生田 英樹 石田 哲也	厚木市立病院救急科主任部長 厚木市立病院救急科部長（災害医療担当） 大和市立病院診療部長	○ ○  ○	○ ○ ○	西部 西部 東部
災害協力 病院	山下 巖 名和 良一 黒木 則光 山際 武志 永井 秀明 清家 幸治	東名厚木病院長 仁厚会病院事務部長 湘南厚木病院長 海老名総合病院救命救急センター長 座間総合病院整形外科部長 南大和病院事務長			西部 西部 東部 東部 東部
看護協会	飯塚 真弓	神奈川県看護協会県央支部副支部長			東部
病院協会	鈴木 禎見 秋山 泰大	厚木病院協会（東名厚木病院事務部長） 大和・高座病院協会（湘陽かしわ台病院リハビリテーション科係長）			西部 東部
保健福祉事 務所	長岡 正 中井 信也	厚木保健福祉事務所長 厚木保健福祉事務所大和センター所長			東西 東部

※ 備考欄の東部及び西部は、平成29年度東部会議及び西部会議の分類を表している。  
厚木保健福祉事務所長は、平時の会議であった平成29年度の東部会議及び西部会議には、  
両方とも出席していることから、東西と表示している。

(3) 厚木保健福祉事務所感染症診査協議会結核部会委員名簿

(平成 30 年 3 月末現在)

氏 名	所 属 等	備 考
松 本 裕	大和市立病院	医療に関する学識経験者
野 島 大 輔	さがみ野内科・呼吸器クリニック	医療に関する学識経験者
前 田 育 恵	相模台病院	医療に関する学識経験者
谷 垣 俊 守	厚木循環器・内科クリニック	医療に関する学識経験者
瀬 戸 崇 文	本厚木法律事務所	法律に関する学識経験者
安 部 眞 知 子	厚木人権擁護委員協議会	医療及び法律以外の学識経験者

(4) 厚木保健福祉事務所感染症診査協議会感染症部会委員名簿

(平成 30 年 3 月末現在)

氏 名	所 属 等	備 考
山 本 裕 康	厚木市立病院	感染症指定医療機関の医師
内 山 順 三	南毛利内科	医療に関する学識経験者
松 本 裕	大和市立病院	医療に関する学識経験者
安 部 眞 知 子	厚木人権擁護委員協議会	医療及び法律以外の学識経験者

3 地域保健推進特別事業

※平成 29 年度は該当なし

#### 4 職員の研究・学会等発表

演 題 名	発表日	研究・学会等名称	発 表 者
周産期からの児童虐待予防のための保健医療福祉ネットワーク事業の3年間の評価	11月30日	第63回 神奈川県公衆衛生学会	小野 聡枝
関係機関が連携した高校生の健康教育の試み～望まない妊娠・STI・SBSの予防を身近な問題として伝える教育～	11月30日	第63回 神奈川県公衆衛生学会	吉澤 佳代
保健福祉事務所、児童相談所、市町村のそれぞれの目的を統合した講演会の取り組み～性感染症、望まない妊娠、児童虐待の予防～	1月26日	第39回神奈川県地域 保健師研究発表会	関上 佑美
保健福祉事務所、児童相談所、座間市のそれぞれの目的を統合した講演会の取り組み～児童虐待予防の視点から～	1月26日	第39回神奈川県地域 保健師研究発表会	共同研究者 吉澤 佳代 関上 佑美
措置入院者等への支援の状況について	1月26日	第39回神奈川県地域 保健師研究発表会	山下 慶子
高病原性鳥インフルエンザ対策～実動訓練における保健師の役割～ 第2報	1月26日	第39回神奈川県地域 保健師研究発表会	杉山 真理
周産期からの児童虐待予防のための保健医療福祉ネットワーク事業の3年間の評価	2月	神奈川県母性衛生学 会誌第21巻1号2018	小野 聡枝

#### 5 未病改善、ともに生きる社会かながわ憲章の普及啓発に係る取組実績

##### [主なイベント]

- ・健康フェスタあいかわ2017（愛川町）
- ・やまびこ健康まつり（清川村）
- ・未病を理解して健康になろうプロジェクト、厚木市未病プロジェクト（厚木市）
- ・座間市健康まつり（座間市）
- ・あやもとまつり（綾瀬市）
- ・愛川町民健康講座（8020運動推進員等）
- ・座間キャンプセーフティ&ヘルスフェア（キャンプ座間）
- ・NGIC健康フェスタ2017（日産グローバル情報システムセンター）
- ・大人の食育キャンペーン（ココロライストジャパン(株)等）
- ・フレッシュマンセミナー（東京農業大学）
- ・松蔭祭（松蔭大学）
- ・学生合同オリエンテーション（看護学生、保健師学生、管理栄養士学生）

計 56 件





神奈川県

厚木保健福祉事務所

厚木市水引2-3-1 〒243-0004 電話(046)224-1111(代表)